

令和 6 年 度

青森県公営企業会計決算審査意見書

青森県工業用水道事業会計

青森県下水道事業会計

青森県病院事業会計

青森県監査委員

青 監 査 第 34 号
令和 7 年 9 月 10 日

青森県知事 宮 下 宗一郎 殿

青森県監査委員 佐々木 知 彦

青森県監査委員 三 浦 朋 子

青森県監査委員 木 明 和 人

青森県監査委員 菊 池 勲

令和 6 年度青森県公営企業会計決算審査意見書について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定に基づき審査に付された、令和 6 年度青森県工業用水道事業会計、令和 6 年度青森県下水道事業会計及び令和 6 年度青森県病院事業会計の決算並びに同条第 1 項の書類について審査した結果、別紙のとおり意見書を提出します。

目 次

青森県工業用水道事業会計

第1	審 査 の 方 法	1
第2	審査の結果及び意見	1
第3	決 算 の 概 要	2
1	事 業 の 概 況	2
2	決 算 の 状 況	3
3	経 営 の 実 績	3
4	財 政 状 況	5

別 表

別表1	令和6年度給水実績調	7
別表2	事業実績対前年度比較調	8
別表3	比較損益計算書	9
別表4	比較貸借対照表	10

青森県下水道事業会計

第1	審 査 の 方 法	13
第2	審査の結果及び意見	13
第3	決 算 の 概 要	14
1	流域下水道事業	14
(1)	事 業 の 概 況	14
(2)	決 算 の 状 況	15
(3)	経 営 の 実 績	16
(4)	財 政 状 況	17
2	十和田湖特定環境保全公共下水道事業	18
(1)	事 業 の 概 況	18
(2)	決 算 の 状 況	18
(3)	経 営 の 実 績	19
(4)	財 政 状 況	20

別 表

別表1	令和6年度処理水量実績調（流域下水道事業）	21
別表2	令和6年度処理水量実績調（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）	22

別表 3	比較損益計算書（合計）	23
別表 4	比較損益計算書（流域下水道事業）	24
別表 5	比較損益計算書（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）	25
別表 6	比較貸借対照表（合計）	26
別表 7	比較貸借対照表（流域下水道事業）	28
別表 8	比較貸借対照表（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）	30

青 森 県 病 院 事 業 会 計

第 1	審 査 の 方 法	33
第 2	審査の結果及び意見	33
1	青森県立中央病院	33
2	青森県立つくしが丘病院	34
第 3	決 算 の 概 要	35
1	青森県立中央病院	35
(1)	事 業 の 概 況	35
(2)	決 算 の 状 況	36
(3)	経 営 の 実 績	36
(4)	財 政 状 況	38
2	青森県立つくしが丘病院	39
(1)	事 業 の 概 況	39
(2)	決 算 の 状 況	39
(3)	経 営 の 実 績	40
(4)	財 政 状 況	41
別 表	表（青森県立中央病院）	
別表 1	利用患者状況調	43
別表 2	年度別患者数比較表	44
別表 3	比較損益計算書	45
別表 4	比較貸借対照表	46
別 表	表（青森県立つくしが丘病院）	
別表 5	利用患者状況調	49
別表 6	比較損益計算書	50
別表 7	比較貸借対照表	51

青森県工業用水道事業会計

第 1 審査の方法

令和 6 年度青森県工業用水道事業会計の決算審査に当たっては、審査に付された決算書類及び決算附属書類について、青森県監査委員監査基準に準拠し、

- 1 適法性及び正確性
- 2 事業運営の経済性
- 3 公共の福祉の増進

などに重点をおき照合精査するとともに、定期監査及び例月出納検査の結果をも参考にして審査を実施した。

第 2 審査の結果及び意見

審査の結果、決算書類及び決算附属書類は関係法令等に基づいて作成され、令和 6 年度の経営成績及び令和 7 年 3 月 31 日現在の財政状態を適正に表示していることを確認した。

当年度の事業収支は、事業収益 825,020,083 円、事業費用 724,043,040 円で、純利益 100,977,043 円を計上しており、当年度末の累積剰余金は 1,490,198,686 円となっている。

工業用水道事業を取り巻く経営環境は、施設・設備の老朽化対策に係る修繕費の増加等により、今後厳しい状況が続くと見込まれることから、一層の経営安定化を図るとともに、施設・設備の更新、改良、修繕を計画的かつ効率的に実施するよう努める必要がある。

第3 決算の概要

1 事業の概況

(1) 施設の状況

当施設の1日最大給水能力は、350,000 立方メートルである。

当年度末における給水先事業所数は、10 箇所である。

また、当年度末における1日当たり基本使用水量は、303,010 立方メートルとなっている。

(2) 職員の状況

当年度末における職員数は17人で、前年度に比較して1人減少している。

これは、本庁において1人減となったことによるものである。

職員の配置は、本庁6人及び八戸工業用水道管理事務所11人となっている。

(3) 給水量の状況（別表1・2参照）

当年度の料金対象使用水量は111,386,580 立方メートルである。

これは、年間の基本使用水量110,598,650 立方メートルに特定使用水量889,600 立方メートルを加え、減免使用水量101,670 立方メートルを差し引いたものである。

(4) 建設改良の状況

当年度における建設改良費は699,044,600 円で、その主なものは、電気設備更新工事359,777,000 円、電気棟新築工事157,157,000 円及び送水幹線制水弁新設工事132,660,000 円である。

2 決算の状況

(1) 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減 (△) 額 B - A	予算額に対する 決算額の比率 B / A
	円	円	円	%
収 入	904,595,000	961,216,820	56,621,820	106.3
支 出	846,576,000	770,663,979	△75,912,021	91.0
収支差引	58,019,000	190,552,841	132,533,841	—

(2) 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減 (△) 額 B - A	予算額に対する 決算額の比率 B / A
	円	円	円	%
収 入	0	0	0	—
支 出	1,196,473,800	742,533,842	△453,939,958	62.1
収支差引	△1,196,473,800	△742,533,842	453,939,958	—

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 742,533,842 円は、建設改良積立金 635,498,275 円、損益勘定留保資金 43,489,242 円並びに消費税及び地方消費税資本的収支調整額 63,546,325 円で補てんしている。

3 経営の実績（別表 3・4 参照）

(1) 損益計算書

令和 6 年度の損益状況についてみると、事業収益 825,020,083 円から事業費用 724,043,040 円を差し引いた純利益は 100,977,043 円で、前年度の純利益 124,404,981 円に比較して 23,427,938 円（18.8%）減少している。

ア 営業収益は 822,032,935 円で、前年度に比較して 3,246,290 円（0.4%）減少している。

これは、給水収益の減によるものである。

イ 営業外収益は 2,987,148 円で、前年度に比較して 1,219,468 円（69.0%）増加している。

これは、長期前受金戻入で 7,564 円 (0.5%) 減となったが、雑収益で 781,785 円 (4,016.4%) 及び受取利息及び配当金で 445,247 円 (129.7%) 増となったことによるものである。

ウ 営業費用は 722,022,213 円で、前年度に比較して 22,539,117 円 (3.2%) 増加している。

これは、減価償却費で 6,606,582 円 (5.5%)、総係費で 5,686,473 円 (9.4%) 及び資産減耗費で 7,564 円 (皆減) 減となったが、配水及び給水費で 34,839,736 円 (6.7%) 増となったことによるものである。

エ 営業外費用は 2,020,827 円で、前年度に比較して 1,138,001 円 (36.0%) 減少している。

これは、雑支出で 87,740 円 (182.5%) 増となったが、支払利息及び企業債取扱諸費で 1,225,741 円 (39.4%) 減となったことによるものである。

オ 営業収益から営業費用を差し引いた営業利益は 100,010,722 円で、前年度の営業利益 125,796,129 円に比較して 25,785,407 円 (20.5%) 減少している。

カ 営業収益及び営業外収益から営業費用及び営業外費用を差し引いた経常利益は 100,977,043 円で、前年度の経常利益 124,404,981 円に比較して 23,427,938 円 (18.8%) 減少している。

(2) 剰余金計算書

ア 利益剰余金

当年度末処分利益剰余金は 736,475,318 円となったが、これは当年度純利益 100,977,043 円にその他末処分利益剰余金変動額 635,498,275 円を加えたものである。

また、前年度末処分利益剰余金 166,346,981 円は、建設改良積立金 124,404,981 円及び資本金の組入資本金 41,942,000 円として処分している。

イ 資本剰余金

資本剰余金の当年度末残高は 182,860 円で、前年度末残高と同じである。

(3) 剰余金処分計算書 (案)

当年度末処分利益剰余金 736,475,318 円は、建設改良積立金として 100,977,043 円を積み立てし、資本金に 635,498,275 円を組み入れすることになっている。

4 財政状況（別表4参照）

（1）貸借対照表

ア 資 産

当年度末における資産合計は 7,162,090,308 円で、前年度に比較して 410,794,191 円（6.1%）増加している。

これは、主として、流動資産のうち有価証券で 2,800,000,000 円（皆減）減となったが、流動資産のうち現金預金で 2,633,550,579 円（382.1%）及び固定資産のうち有形固定資産で 522,001,478 円（16.4%）増となったことによるものである。

イ 負 債

当年度末における負債合計は 638,852,605 円で、前年度に比較して 309,817,148 円（94.2%）増加している。

これは、主として、固定負債のうち企業債で 30,350,637 円（51.8%）及び流動負債のうち企業債で 13,138,605 円（30.2%）減となったが、流動負債のうち未払金で 351,301,734 円（546.0%）増となったことによるものである。

ウ 資 本

当年度末における資本合計は 6,523,237,703 円で、前年度に比較して 100,977,043 円（1.6%）増加している。

これは、剰余金のうち建設改良積立金で 511,093,294 円（43.2%）減となったが、剰余金のうち当年度末処分利益剰余金で 570,128,337 円（342.7%）及び資本金で 41,942,000 円（0.8%）増となったことによるものである。

（2）資金収支

当年度の受入資金総額 8,505,918,187 円に対し、支払資金総額は 5,183,183,557 円で、資金残高は 3,322,734,630 円であり、定期預金 2,300,000,000 円及び普通預金 1,022,734,630 円として保管されている。

別 表

別表 1 令和 6 年度給水実績調

別表 2 事業実績対前年度比較調

別表 3 比較損益計算書

別表 4 比較貸借対照表

別 表 1

令和 6 年 度 給 水 実 績 調

給 水 先 事 業 所	基 本 使用水量 (A)	特 定 使用水量 (B)	超 過 使用水量 (C)	減 免 使用水量 (D)	料 金 対 象 使 用 水 量 (A) + (B) + (C) - (D)	給水料金
	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	円
三菱製紙（株）八戸工場	91,250,000	0	0	83,333	91,166,667	740,091,000
大平洋金属（株）	7,446,000	0	0	6,800	7,439,200	60,391,423
八戸地域広域市町村圏事務組合 八戸環境クリーンセンター	219,000	0	0	200	218,800	1,776,212
（株）新菱八戸工場	2,372,500	730,000	0	2,833	3,099,667	25,163,094
高周波鑄造（株）	613,200	0	0	560	612,640	4,973,407
八戸製錬（株）八戸製錬所	4,015,000	159,600	0	3,667	4,170,933	33,859,634
合同酒精（株）酵素医薬品工場	912,500	0	0	833	911,667	7,400,910
東北電力（株）八戸火力発電所	803,000	0	0	733	802,267	6,512,795
片倉コープアグリ（株）八戸工場	2,372,500	0	0	2,167	2,370,333	19,242,365
八戸バイオマス発電（株）	594,950	0	0	544	594,406	4,825,388
合 計	110,598,650	889,600	0	101,670	111,386,580	904,236,228

別 表 2

事業実績対前年度比較調

区分	料 金 対 象 使 用 水 量			給 水 料 金			
	令和5年度 (A)	令和6年度 (B)	増減(△) (B) - (A)	令和5年度 (C)	令和6年度 (D)	増減(△) (D) - (C) = (E)	伸び率 (E) / (C)
月	m ³	m ³	m ³	円	円	円	%
4	9,187,980	9,150,300	△ 37,680	74,588,021	74,282,135	△ 305,886	△ 0.4
5	9,545,830	9,455,310	△ 90,520	77,493,045	76,758,204	△ 734,841	△ 0.9
6	9,135,257	9,056,230	△ 79,027	74,160,010	73,518,471	△ 641,539	△ 0.9
7	9,468,870	9,478,870	10,000	76,868,284	76,949,464	81,180	0.1
8	9,478,870	9,478,870	0	76,949,464	76,949,464	0	0.0
9	9,173,100	9,154,100	△ 19,000	74,467,225	74,312,983	△ 154,242	△ 0.2
10	9,455,310	9,465,190	9,880	76,758,204	76,838,409	80,205	0.1
11	9,108,300	9,173,100	64,800	73,941,179	74,467,225	526,046	0.7
12	9,471,430	9,478,870	7,440	76,889,066	76,949,464	60,398	0.1
1	9,478,870	9,478,870	0	76,949,464	76,949,464	0	0.0
2	8,867,330	8,561,560	△ 305,770	71,984,981	69,502,741	△ 2,482,240	△ 3.4
3	9,455,310	9,455,310	0	76,758,204	76,758,204	0	0.0
計	111,826,457	111,386,580	△ 439,877	(825,279,225) 907,807,147	(822,032,935) 904,236,228	(△3,246,290) △ 3,570,919	(△0.4) △ 0.4

注：（ ）は消費税及び地方消費税抜きの額である。

別 表 3

比 較 損 益 計 算 書

科 目	令 和 4 年 度		令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
営業収益	円 829,234,830	% 99.6	円 825,279,225	% 99.8	円 822,032,935	% 99.6	円 △ 3,246,290	% △ 0.4
給水収益	829,234,830	99.6	825,279,225	99.8	822,032,935	99.6	△ 3,246,290	△ 0.4
営業費用	743,476,568	99.1	699,483,096	99.6	722,022,213	99.7	22,539,117	3.2
(1) 配水及び給水費	540,082,869	72.0	518,714,673	73.8	553,554,409	76.5	34,839,736	6.7
(2) 総係費	60,438,293	8.1	60,657,480	8.6	54,971,007	7.6	△ 5,686,473	△ 9.4
(3) 減価償却費	136,500,301	18.2	120,103,379	17.1	113,496,797	15.7	△ 6,606,582	△ 5.5
(4) 資産減耗費	6,455,105	0.9	7,564	0.0	0	—	△ 7,564	皆減
営業損益	85,758,262	—	125,796,129	—	100,010,722	—	△ 25,785,407	△ 20.5
営業外収益	3,572,960	0.4	1,767,680	0.2	2,987,148	0.4	1,219,468	69.0
(1) 受取利息及び配当金	344,660	0.0	343,355	0.0	788,602	0.1	445,247	129.7
(2) 長期前受金戻入	1,403,726	0.2	1,404,860	0.2	1,397,296	0.2	△ 7,564	△ 0.5
(3) 雑収益	1,824,574	0.2	19,465	0.0	801,250	0.1	781,785	4,016.4
営業外費用	6,958,287	0.9	3,158,828	0.4	2,020,827	0.3	△ 1,138,001	△ 36.0
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	5,257,442	0.7	3,110,741	0.4	1,885,000	0.3	△ 1,225,741	△ 39.4
(2) 雑支出	1,700,845	0.2	48,087	0.0	135,827	0.0	87,740	182.5
営業外損益	△ 3,385,327	—	△ 1,391,148	—	966,321	—	2,357,469	169.5
経常損益	82,372,935	—	124,404,981	—	100,977,043	—	△ 23,427,938	△ 18.8
(事業収益合計)	832,807,790	100.0	827,046,905	100.0	825,020,083	100.0	△ 2,026,822	△ 0.2
(事業費用合計)	750,434,855	100.0	702,641,924	100.0	724,043,040	100.0	21,401,116	3.0
当年度純損益	82,372,935	—	124,404,981	—	100,977,043	—	△ 23,427,938	△ 18.8
その他未処分利益剰 余金変動額	48,705,824	—	41,942,000	—	635,498,275	—	593,556,275	1,415.2
当年度未処分利益剰 余金	131,078,759	—	166,346,981	—	736,475,318	—	570,128,337	342.7

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額 (B) について、絶対値で計算している。

別 表 4

比較貸借対照表（１）

科 目	令 和 4 年 度		令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
固定資産	円 3,253,977,310	% 48.7	円 3,175,808,367	% 47.0	円 3,697,809,845	% 51.6	円 522,001,478	% 16.4
(1)有形固定資産	3,253,459,550	48.7	3,175,290,607	47.0	3,697,292,085	51.6	522,001,478	16.4
土地	268,036,094	4.0	268,036,094	4.0	268,036,094	3.7	0	0.0
建物	81,083,131	1.2	77,621,554	1.1	268,456,559	3.7	190,835,005	245.9
構築物	2,545,467,658	38.1	2,454,107,944	36.4	2,494,281,340	34.8	40,173,396	1.6
機械及び装置	221,353,778	3.3	199,212,029	3.0	183,656,326	2.6	△ 15,555,703	△ 7.8
車両運搬具	2,804,816	0.0	2,207,466	0.0	1,610,116	0.0	△ 597,350	△ 27.1
工具、器具及び備品	11,505,837	0.2	8,955,284	0.1	6,420,595	0.1	△ 2,534,689	△ 28.3
建設準備勘定	53,910,000	0.8	53,910,000	0.8	53,910,000	0.8	0	0.0
建設仮勘定	69,298,236	1.0	111,240,236	1.6	420,921,055	5.9	309,680,819	278.4
(2)無形固定資産	493,060	0.0	493,060	0.0	493,060	0.0	0	0.0
電話加入権	493,060	0.0	493,060	0.0	493,060	0.0	0	0.0
(3)投資その他の資産	24,700	0.0	24,700	0.0	24,700	0.0	0	0.0
その他投資	24,700	0.0	24,700	0.0	24,700	0.0	0	0.0
流動資産	3,423,295,040	51.3	3,575,487,750	53.0	3,464,280,463	48.4	△ 111,207,287	△ 3.1
(1)現金預金	619,138,891	9.3	689,184,051	10.2	3,322,734,630	46.4	2,633,550,579	382.1
(2)未収金	77,528,787	1.2	76,789,627	1.1	131,408,497	1.8	54,618,870	71.1
(3)有価証券	2,717,000,000	40.7	2,800,000,000	41.5	0	—	△ 2,800,000,000	皆減
(4)貯蔵品	9,627,362	0.1	9,514,072	0.1	9,558,492	0.1	44,420	0.5
(5)その他流動資産	0	—	0	—	578,844	0.0	578,844	皆増
(資産合計)	6,677,272,350	100.0	6,751,296,117	100.0	7,162,090,308	100.0	410,794,191	6.1

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（Ｂ）について、絶対値で計算している。

比較貸借対照表（２）

科 目	令 和 ４ 年 度		令 和 ５ 年 度		令 和 ６ 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
固定負債	円 223,201,168	% 3.3	円 182,485,631	% 2.7	円 155,609,665	% 2.2	円 △ 26,875,966	% △ 14.7
(1) 企業債	102,037,759	1.5	58,548,517	0.9	28,197,880	0.4	△ 30,350,637	△ 51.8
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	102,037,759	1.5	58,548,517	0.9	28,197,880	0.4	△ 30,350,637	△ 51.8
(2) 引当金	121,163,409	1.8	123,937,114	1.8	127,411,785	1.8	3,474,671	2.8
退職給付引当金	71,353,060	1.1	74,126,765	1.1	77,601,436	1.1	3,474,671	4.7
修繕引当金	49,810,349	0.7	49,810,349	0.7	49,810,349	0.7	0	0.0
流動負債	128,553,437	1.9	120,292,620	1.8	458,383,030	6.4	338,090,410	281.1
(1) 企業債	63,969,857	1.0	43,489,242	0.6	30,350,637	0.4	△ 13,138,605	△ 30.2
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	63,969,857	1.0	43,489,242	0.6	30,350,637	0.4	△ 13,138,605	△ 30.2
(2) 未払金	52,055,150	0.8	64,338,281	1.0	415,640,015	5.8	351,301,734	546.0
(3) 引当金	11,490,000	0.2	11,436,000	0.2	11,362,000	0.2	△ 74,000	△ 0.6
賞与引当金	9,616,000	0.1	9,578,000	0.1	9,491,000	0.1	△ 87,000	△ 0.9
法定福利費引当金	1,874,000	0.0	1,858,000	0.0	1,871,000	0.0	13,000	0.7
(4) その他流動負債	1,038,430	0.0	1,029,097	0.0	1,030,378	0.0	1,281	0.1
繰延収益	27,662,066	0.4	26,257,206	0.4	24,859,910	0.3	△ 1,397,296	△ 5.3
(1) 長期前受金	113,110,412	1.7	112,959,125	1.7	112,959,125	1.6	0	0.0
(2) 長期前受金 収益化累計額	△ 85,448,346	△ 1.3	△ 86,701,919	△ 1.3	△ 88,099,215	△ 1.2	△ 1,397,296	△ 1.6
（負債合計）	379,416,671	5.7	329,035,457	4.9	638,852,605	8.9	309,817,148	94.2
資本金	4,942,391,193	74.0	4,991,097,017	73.9	5,033,039,017	70.3	41,942,000	0.8
剰余金	1,355,464,486	20.3	1,431,163,643	21.2	1,490,198,686	20.8	59,035,043	4.1
(1) 資本剰余金	182,860	0.0	182,860	0.0	182,860	0.0	0	0.0
受贈財産評価額	182,860	0.0	182,860	0.0	182,860	0.0	0	0.0
(2) 利益剰余金	1,355,281,626	20.3	1,430,980,783	21.2	1,490,015,826	20.8	59,035,043	4.1
利益積立金	0	—	82,372,935	1.2	82,372,935	1.2	0	0.0
建設改良積立金	1,224,202,867	18.3	1,182,260,867	17.5	671,167,573	9.4	△ 511,093,294	△ 43.2
当年度未処分 利益剰余金	131,078,759	2.0	166,346,981	2.5	736,475,318	10.3	570,128,337	342.7
（資本合計）	6,297,855,679	94.3	6,422,260,660	95.1	6,523,237,703	91.1	100,977,043	1.6
負債・資本合計	6,677,272,350	100.0	6,751,296,117	100.0	7,162,090,308	100.0	410,794,191	6.1

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（B）について、絶対値で計算している。

青 森 県 下 水 道 事 業 会 計

第 1 審査の方法

令和 6 年度青森県下水道事業会計の決算審査に当たっては、審査に付された決算書類及び決算附属書類について、青森県監査委員監査基準に準拠し、

- 1 適法性及び正確性
- 2 事業運営の経済性
- 3 公共の福祉の増進

などに重点をおき照合精査するとともに、定期監査及び例月出納検査の結果をも参考にして審査を実施した。

第 2 審査の結果及び意見

審査の結果、決算書類及び決算附属書類は関係法令等に基づいて作成され、令和 6 年度の経営成績及び令和 7 年 3 月 31 日現在の財政状態を適正に表示していることを確認した。

青森県下水道事業の当年度の事業収支は、事業収益 4,749,770,121 円、事業費用 4,735,123,396 円で、純利益 14,646,725 円を計上しており、当年度未処理欠損金は 194,543,009 円となっている。

これを事業ごとにみると、流域下水道事業については、事業収益 4,411,809,776 円、事業費用 4,406,368,814 円で、純利益 5,440,962 円を計上している。

また、十和田湖特定環境保全公共下水道事業については、事業収益 337,960,345 円、事業費用 328,754,582 円で、純利益 9,205,763 円を計上している。なお、本事業では、過年度営業未収金が 819,446 円となっており、前年度より 355,014 円減少しているものの、引き続き未収金の縮減に努める必要がある。

いずれの事業も施設供用開始後 30 年以上経過しており、老朽化した施設の更新等により、経営環境は今後厳しくなるものと見込まれる。

このため、「青森県下水道事業経営戦略」等に基づき、中長期的な視点に立った計画的な経営基盤の強化等に取り組み、施設の計画的かつ効率的な更新及び事業費用の平準化を図りながら、安定的かつ持続的な経営を行う必要がある。

第3 決算の概要

1 流域下水道事業

(1) 事業の概況

ア 施設の状況

(ア) 岩木川流域下水道事業

岩木川浄化センターの1日最大処理水量は99,000立方メートルである。

当年度末における対象地域は8市町村（青森市、弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、大鰐町、田舎館村及び板柳町）である。

(イ) 馬淵川流域下水道事業

馬淵川浄化センターの1日最大処理水量は19,200立方メートルである。

当年度末における対象地域は4市町（八戸市、六戸町、おいらせ町及び五戸町）である。

イ 職員の状況

当年度末における職員数は6人である。

職員の配置は、本庁3人、中南地域県民局地域整備部2人及び三八地域県民局地域整備部1人である。

ウ 処理水量の状況（別表1参照）

(ア) 岩木川流域下水道事業

当年度の岩木川浄化センターの処理水量は26,515,130立方メートル（1日平均72,644立方メートル）で、うち弘前幹線からの流入水量が18,757,220立方メートル、藤崎幹線からの流入水量が7,757,910立方メートルである。

(イ) 馬淵川流域下水道事業

当年度の馬淵川浄化センターの処理水量は5,225,084立方メートル（1日平均14,315立方メートル）で、うち八戸幹線からの流入水量が2,704,940立方メートル、六戸・八戸幹線からの流入水量が2,520,144立方メートルである。

エ 建設改良の状況

(ア) 岩木川流域下水道事業

当年度における建設改良費の総額は2,363,352,062円で、その主なものは、岩木川流域下水道岩木川浄化センター汚泥有効利用施設整備運営事業建設工事1,295,838,000円、岩木川浄化センターN o. 4汚泥脱水機外更新機械設備工事288,765,000円、岩木川浄化センター汚泥処理棟脱臭設備更新機械設備工事231,863,000円及び岩木川浄化センターN o. 4汚泥脱水機外更新電気設備工事137,500,000円である。

(イ) 馬淵川流域下水道事業

当年度における建設改良費の総額は396,486,740円で、その主なものは、馬淵川浄化センター1－2系最終沈殿池機械設備更新工事135,960,000円、百石污水中継ポンプ場電気設備更新工事115,080,000円及び百石污水中継ポンプ場機械設備更新工事71,274,000円である。

(2) 決算の状況

ア 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減(△) 額 B－A	予算額に対する 決算額の比率 B/A
	円	円	円	%
収 入	5,463,901,000	4,642,814,145	△821,086,855	85.0
支 出	5,458,129,000	4,616,031,303	△842,097,697	84.6
収支差引	5,772,000	26,782,842	21,010,842	—

イ 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減(△) 額 B－A	予算額に対する 決算額の比率 B/A
	円	円	円	%
収 入	4,376,074,000	3,385,776,512	△990,297,488	77.4
支 出	4,503,446,000	3,265,645,314	△1,237,800,686	72.5
収支差引	△127,372,000	120,131,198	247,503,198	—

資本的収入及び支出の収支差引120,131,198円から翌年度へ繰り越される支出の財源209,000,000円を差し引いた、資本的収入額が資本的支出額に不足する額88,868,802円は、繰越工事資金88,868,802円で補てんしている。

(3) 経営の実績 (別表 4・7 参照)

ア 損益計算書

令和 6 年度の損益状況についてみると、事業収益 4,411,809,776 円から事業費用 4,406,368,814 円を差し引いた純利益は 5,440,962 円で、前年度の純利益 5,433,675 円に比較して 7,287 円 (0.1%) 増加している。

(ア) 営業収益は 2,150,775,700 円で、前年度に比較して 49,967,999 円 (2.3%) 減少している。

これは、負担金の減によるものである。

(イ) 営業外収益は 2,261,034,076 円で、前年度に比較して 130,492,111 円 (5.5%) 減少している。

これは、主として、長期前受金戻入で 128,349,667 円 (5.4%) 減となったことによるものである。

(ウ) 営業費用は 4,328,740,798 円で、前年度に比較して 174,281,188 円 (3.9%) 減少している。

これは、主として、ポンプ場費で 146,053,777 円 (58.1%) 減となったことによるものである。

(エ) 営業外費用は 77,628,016 円で、前年度に比較して 6,186,209 円 (7.4%) 減少している。

これは主として、支払利息及び企業債取扱諸費で 6,186,190 円 (7.4%) 減となったことによるものである。

(オ) 営業収益から営業費用を差し引いた営業損失は 2,177,965,098 円で前年度の営業損失 2,302,278,287 円に比較して 124,313,189 円 (5.4%) 減少している。

(カ) 営業収益及び営業外収益から営業費用及び営業外費用を差し引いた経常利益は 5,440,962 円で前年度の経常利益 5,433,675 円に比較して 7,287 円 (0.1%) 増加している。

イ 欠損金計算書

(ア) 欠損金

当年度末処理欠損金は 199,387,637 円となったが、これは前年度末の残高

204,828,599 円に当年度の純利益 5,440,962 円を加えたものである。

(イ) 資本剰余金

資本剰余金の当年度末残高は 2,852,813,724 円で、前年度末残高と同じである。

ウ 欠損金処理計算書（案）

当年度末処理欠損金 199,387,637 円は、全額、翌年度に繰り越すことにしている。

(4) 財政状況（別表 7 参照）

ア 貸借対照表

(ア) 資 産

当年度末における資産合計は 44,662,315,506 円で、前年度に比較して 1,057,718,616 円（2.4%）増加している。

これは、主として、流動資産のうち現金預金で 976,564,641 円（60.6%）増となったことによるものである。

(イ) 負 債

当年度末における負債合計は 40,603,127,029 円で、前年度に比較して 1,052,277,654 円（2.7%）増加している。

これは、主として、流動負債のうち未払金で 658,097,653 円（35.8%）及び繰延収益で 357,799,513 円（1.1%）増となったことによるものである。

(ウ) 資 本

当年度末における資本合計は 4,059,188,477 円で、前年度に比較して 5,440,962 円（0.1%）増加している。

これは、純利益 5,440,962 円が生じたことによるものである。

イ 資金収支

当年度の受入資金総額 7,790,248,327 円に対し、支払資金総額は 5,202,341,990 円で、資金残高は 2,587,906,337 円であり、普通預金 2,587,906,337 円として保管されている。

2 十和田湖特定環境保全公共下水道事業

(1) 事業の概況

ア 施設の状況

十和田湖浄化センターの1日最大処理水量は4,850立方メートルである。
当年度末における対象地域は、十和田市及び秋田県鹿角郡小坂町である。

イ 処理水量の状況（別表2参照）

当年度の十和田湖浄化センターの処理水量は142,240立方メートル（1日平均390立方メートル）で、休屋・宇樽部幹線からの流入水量が127,917立方メートル、子ノ口・宇樽部幹線からの流入水量が14,323立方メートルである。

ウ 建設改良の状況

当年度における建設改良費の総額は16,805,000円で、その主なものは、十和田湖特環下水道効率的雨天時浸入水対策計画調査業務委託9,361,000円及び十和田湖特環下水道空気弁更新工事4,451,000円である。

(2) 決算の状況

ア 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減（△）額 B－A	予算額に対する 決算額の比率 B／A
	円	円	円	%
収 入	358,543,000	344,156,078	△14,386,922	96.0
支 出	356,971,000	334,047,243	△22,923,757	93.6
収支差引	1,572,000	10,108,835	8,536,835	—

イ 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減（△）額 B－A	予算額に対する 決算額の比率 B／A
	円	円	円	%
収 入	19,452,500	12,252,500	△7,200,000	63.0
支 出	29,377,000	18,377,000	△11,000,000	62.6
収支差引	△9,924,500	△6,124,500	3,800,000	—

資本的収入及び支出の収支差引△6,124,500円に翌年度へ繰り越される支出の財源3,800,000円を差し引いた、資本的収入額が資本的支出額に不足する額9,924,500円は、繰越工事資金9,924,500円で補てんしている。

(3) 経営の実績 (別表 5・8 参照)

ア 損益計算書

令和 6 年度の損益状況についてみると、事業収益 337,960,345 円から事業費用 328,754,582 円を差し引いた純利益は 9,205,763 円で、前年度の純利益 5,073,090 円に比較して 4,132,673 円 (81.5%) 増加している。

(ア) 営業収益は 61,957,330 円で、前年度に比較して 5,665,543 円 (10.1%) 増加している。

これは、下水道使用料で 447,620 円 (3.0%) 減となったが、負担金で 6,113,163 円 (14.8%) 増となったことによるものである。

(イ) 営業外収益は 276,003,015 円で、前年度に比較して 5,204,907 円 (1.9%) 減少している。

これは、他会計負担金で 1,118,000 円 (0.9%) 増となったが、長期前受金戻入で 6,322,907 円 (4.0%) 減となったことによるものである。

(ウ) 営業費用は 317,606,139 円で、前年度と比較して 3,779,834 円 (1.2%) 減少している。

これは、管渠費で 6,123,636 円 (94.4%)、総係費で 4,955,483 円 (4.0%) 及びポンプ場費で 1,856,254 円 (23.0%) 増となったが、処理場費で 10,392,300 円 (46.7%) 及び減価償却費で 6,322,907 円 (4.0%) 減となったことによるものである。

(エ) 営業外費用は 11,148,443 円で、前年度と比較して 107,797 円 (1.0%) 増加している。

これは、支払利息及び企業債取扱諸費で 2,815 円 (6.5%) 減となったが、雑支出で 110,612 円 (1.0%) 増となったことによるものである。

(オ) 営業収益から営業費用を差し引いた営業損失は 255,648,809 円で、前年度の営業損失 265,094,186 円に比較して 9,445,377 円 (3.6%) 減少している。

(カ) 営業収益及び営業外収益から営業費用及び営業外費用を差し引いた経常利益は 9,205,763 円で、前年度の経常利益 5,073,090 円に比較して 4,132,673 円 (81.5%) 増加している。

イ 剰余金計算書

(ア) 利益剰余金

当年度末処分利益剰余金は4,844,628円となったが、これは前年度末の未処理欠損金の残高4,361,135円に当年度の純利益9,205,763円を加えたものである。

(イ) 資本剰余金

資本剰余金の当年度末残高は153,047,580円で、前年度末残高と同じである。

ウ 剰余金処分計算書（案）

当年度末処分利益剰余金4,844,628円は、全額、翌年度に繰り越すことにしている。

(4) 財政状況（別表8参照）

ア 貸借対照表

(ア) 資 産

当年度末における資産合計は2,831,344,662円で、前年度に比較して144,688,948円（4.9%）減少している。

これは、主として、固定資産のうち有形固定資産で138,301,741円（4.7%）減となったことによるものである。

(イ) 負 債

当年度末における負債合計は2,669,147,732円で、前年度に比較して153,894,711円（5.5%）減少している。

これは、主として、繰延収益で142,439,495円（5.1%）減となったことによるものである。

(ウ) 資 本

当年度末における資本合計は162,196,930円で、前年度に比較して9,205,763円（6.0%）増加している。

これは、純利益9,205,763円が生じたことによるものである。

イ 資金収支

当年度の受入資金総額251,974,021円に対し、支払資金総額は209,696,854円で、資金残高は42,277,167円であり、普通預金42,277,167円として保管されている。

別 表

- 別表 1 令和 6 年度処理水量実績調(流域下水道事業)
- 別表 2 令和 6 年度処理水量実績調
(十和田湖特定環境保全公共下水道事業)
- 別表 3 比較損益計算書 (合計)
- 別表 4 比較損益計算書 (流域下水道事業)
- 別表 5 比較損益計算書
(十和田湖特定環境保全公共下水道事業)
- 別表 6 比較貸借対照表 (合計)
- 別表 7 比較貸借対照表 (流域下水道事業)
- 別表 8 比較貸借対照表
(十和田湖特定環境保全公共下水道事業)

別 表 1

令和6年度 処 理 水 量 実 績 調（流域下水道事業）

事業名	岩木川流域下水道事業			馬淵川流域下水道事業		
区分	岩木川浄化センター			馬淵川浄化センター		
	処理水量	うち 弘前幹線からの 流入水量	うち 藤崎幹線からの 流入水量	処理水量	うち 八戸幹線からの 流入水量	うち 六戸・八戸幹線 からの流入水量
月	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³
4	2,088,460	1,517,950	570,510	417,373	213,650	203,723
5	2,037,940	1,469,090	568,850	415,841	211,737	204,104
6	1,977,220	1,416,910	560,310	411,604	211,316	200,288
7	2,257,040	1,616,150	640,890	460,618	241,123	219,495
8	2,244,550	1,576,390	668,160	490,348	261,663	228,685
9	2,085,530	1,498,080	587,450	454,055	237,378	216,677
10	2,156,090	1,555,530	600,560	455,639	237,853	217,786
11	2,220,950	1,604,310	616,640	406,601	208,854	197,747
12	2,388,330	1,693,150	695,180	437,079	227,132	209,947
1	2,286,580	1,622,060	664,520	440,721	226,716	214,005
2	1,979,540	1,386,510	593,030	384,258	197,350	186,908
3	2,792,900	1,801,090	991,810	450,947	230,168	220,779
計	26,515,130	18,757,220	7,757,910	5,225,084	2,704,940	2,520,144

別 表 2

令和6年度 処理水量実績調（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）

事業名	十和田湖特定環境保全公共下水道事業		
区分	十和田湖浄化センター		
	処理水量	うち休屋・ 宇樽部幹線 からの流入水量	うち子ノ口・ 宇樽部幹線 からの流入水量
月	m ³	m ³	m ³
4	12,148	10,608	1,540
5	13,787	12,339	1,448
6	12,271	11,348	923
7	14,726	13,224	1,502
8	15,655	14,182	1,473
9	12,988	11,946	1,042
10	17,538	16,084	1,454
11	13,266	12,273	993
12	6,337	5,784	553
1	6,152	5,533	619
2	6,666	6,172	494
3	10,706	8,424	2,282
計	142,240	127,917	14,323

別 表 3

比 較 損 益 計 算 書 (合 計)

科 目	令 和 4 年 度		令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構 成 比 率	金 額 (B)	構 成 比 率	金 額 (C)	構 成 比 率	(D) = (C) - (B)	伸 び 率 (D) / (B)
営業収益	円 1,876,559,680	% 40.1	円 2,257,035,486	% 45.8	円 2,212,733,030	% 46.6	円 △ 44,302,456	% △ 2.0
(1) 負担金	1,865,071,080	39.9	2,241,971,346	45.5	2,198,116,510	46.3	△ 43,854,836	△ 2.0
(2) 下水道使用料	11,488,600	0.2	15,064,140	0.3	14,616,520	0.3	△ 447,620	△ 3.0
営業費用	4,555,166,490	97.2	4,824,407,959	98.1	4,646,346,937	98.1	△ 178,061,022	△ 3.7
(1) 管渠費	4,802,457	0.1	50,482,621	1.0	55,098,181	1.2	4,615,560	9.1
(2) ポンプ場費	80,946,910	1.7	259,645,457	5.3	115,447,934	2.4	△ 144,197,523	△ 55.5
(3) 処理場費	663,725,464	14.2	727,575,518	14.8	822,033,441	17.4	94,457,923	13.0
(4) 総係費	1,153,161,302	24.6	1,266,633,239	25.7	1,268,368,831	26.8	1,735,592	0.1
(5) 減価償却費	2,458,061,092	52.4	2,356,112,643	47.9	2,332,052,097	49.3	△ 24,060,546	△ 1.0
(6) 資産減耗費	194,469,265	4.1	163,958,481	3.3	53,346,453	1.1	△ 110,612,028	△ 67.5
営業損益	△ 2,678,606,810	—	△ 2,567,372,473	—	△ 2,433,613,907	—	133,758,566	5.2
営業外収益	2,802,398,473	59.9	2,672,734,109	54.2	2,537,037,091	53.4	△ 135,697,018	△ 5.1
(1) 他会計負担金	146,496,000	3.1	149,454,000	3.0	148,374,000	3.1	△ 1,080,000	△ 0.7
(2) その他負担金	3,042,729	0.1	3,043,638	0.1	3,043,637	0.1	△ 1	0.0
(3) 長期前受金戻入	2,652,530,357	56.7	2,520,071,124	51.1	2,385,398,550	50.2	△ 134,672,574	△ 5.3
(4) 雑収益	329,387	0.0	165,347	0.0	220,904	0.0	55,557	33.6
営業外費用	131,458,392	2.8	94,854,871	1.9	88,776,459	1.9	△ 6,078,412	△ 6.4
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	92,278,007	2.0	83,857,432	1.7	77,668,427	1.6	△ 6,189,005	△ 7.4
(2) 雑支出	39,180,385	0.8	10,997,439	0.2	11,108,032	0.2	110,593	1.0
営業外損益	2,670,940,081	—	2,577,879,238	—	2,448,260,632	—	△ 129,618,606	△ 5.0
経常損益	△ 7,666,729	—	10,506,765	—	14,646,725	—	4,139,960	39.4
(事業収益合計)	4,678,958,153	100.0	4,929,769,595	100.0	4,749,770,121	100.0	△ 179,999,474	△ 3.7
(事業費用合計)	4,686,624,882	100.0	4,919,262,830	100.0	4,735,123,396	100.0	△ 184,139,434	△ 3.7
当年度純損益	△ 7,666,729	—	10,506,765	—	14,646,725	—	4,139,960	39.4
当年度未処理欠損金	219,696,499	—	209,189,734	—	194,543,009	—	△ 14,646,725	△ 7.0

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（B）について、絶対値で計算している。

別 表 4

比 較 損 益 計 算 書（流域下水道事業）

科 目	令 和 4 年 度		令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
営業収益	円 1,814,072,860	% 41.8	円 2,200,743,699	% 47.9	円 2,150,775,700	% 48.8	円 △ 49,967,999	% △ 2.3
(1) 負担金	1,814,072,860	41.8	2,200,743,699	47.9	2,150,775,700	48.8	△ 49,967,999	△ 2.3
(2) 下水道使用料	0	—	0	—	0	—	0	—
営業費用	4,222,738,884	97.2	4,503,021,986	98.2	4,328,740,798	98.2	△ 174,281,188	△ 3.9
(1) 管渠費	302,456	0.0	43,992,621	1.0	42,484,545	1.0	△ 1,508,076	△ 3.4
(2) ポンプ場費	75,250,910	1.7	251,590,911	5.5	105,537,134	2.4	△ 146,053,777	△ 58.1
(3) 処理場費	644,481,695	14.8	705,316,538	15.4	810,166,761	18.4	104,850,223	14.9
(4) 総係費	1,010,500,347	23.3	1,141,952,714	24.9	1,138,732,823	25.8	△ 3,219,891	△ 0.3
(5) 減価償却費	2,300,531,498	53.0	2,196,210,721	47.9	2,178,473,082	49.4	△ 17,737,639	△ 0.8
(6) 資産減耗費	191,671,978	4.4	163,958,481	3.6	53,346,453	1.2	△ 110,612,028	△ 67.5
営業損益	△ 2,408,666,024	—	△ 2,302,278,287	—	△ 2,177,965,098	—	124,313,189	5.4
営業外収益	2,524,527,592	58.2	2,391,526,187	52.1	2,261,034,076	51.2	△ 130,492,111	△ 5.5
(1) 他会計負担金	28,985,000	0.7	28,181,000	0.6	25,983,000	0.6	△ 2,198,000	△ 7.8
(2) その他負担金	3,042,729	0.1	3,043,638	0.1	3,043,637	0.1	△ 1	0.0
(3) 長期前受金戻入	2,492,203,476	57.4	2,360,169,202	51.4	2,231,819,535	50.6	△ 128,349,667	△ 5.4
(4) 雑収益	296,387	0.0	132,347	0.0	187,904	0.0	55,557	42.0
営業外費用	120,655,916	2.8	83,814,225	1.8	77,628,016	1.8	△ 6,186,209	△ 7.4
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	92,231,951	2.1	83,814,206	1.8	77,628,016	1.8	△ 6,186,190	△ 7.4
(2) 雑支出	28,423,965	0.7	19	0.0	0	—	△ 19	皆減
営業外損益	2,403,871,676	—	2,307,711,962	—	2,183,406,060	—	△ 124,305,902	△ 5.4
経常損益	△ 4,794,348	—	5,433,675	—	5,440,962	—	7,287	0.1
（事業収益合計）	4,338,600,452	100.0	4,592,269,886	100.0	4,411,809,776	100.0	△ 180,460,110	△ 3.9
（事業費用合計）	4,343,394,800	100.0	4,586,836,211	100.0	4,406,368,814	100.0	△ 180,467,397	△ 3.9
当年度純損益	△ 4,794,348	—	5,433,675	—	5,440,962	—	7,287	0.1
当年度未処理欠損金	210,262,274	—	204,828,599	—	199,387,637	—	△ 5,440,962	△ 2.7

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（B）について、絶対値で計算している。

別 表 5

比 較 損 益 計 算 書（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）

科 目	令 和 4 年 度		令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
営業収益	円 62,486,820	% 18.4	円 56,291,787	% 16.7	円 61,957,330	% 18.3	円 5,665,543	% 10.1
(1) 負担金	50,998,220	15.0	41,227,647	12.2	47,340,810	14.0	6,113,163	14.8
(2) 下水道使用料	11,488,600	3.4	15,064,140	4.5	14,616,520	4.3	△ 447,620	△ 3.0
営業費用	332,427,606	96.9	321,385,973	96.7	317,606,139	96.6	△ 3,779,834	△ 1.2
(1) 管渠費	4,500,001	1.3	6,490,000	2.0	12,613,636	3.8	6,123,636	94.4
(2) ポンプ場費	5,696,000	1.7	8,054,546	2.4	9,910,800	3.0	1,856,254	23.0
(3) 処理場費	19,243,769	5.6	22,258,980	6.7	11,866,680	3.6	△ 10,392,300	△ 46.7
(4) 総係費	142,660,955	41.6	124,680,525	37.5	129,636,008	39.4	4,955,483	4.0
(5) 減価償却費	157,529,594	45.9	159,901,922	48.1	153,579,015	46.7	△ 6,322,907	△ 4.0
(6) 資産減耗費	2,797,287	0.8	0	—	0	—	0	—
営業損益	△ 269,940,786	—	△ 265,094,186	—	△ 255,648,809	—	9,445,377	3.6
営業外収益	277,870,881	81.6	281,207,922	83.3	276,003,015	81.7	△ 5,204,907	△ 1.9
(1) 他会計負担金	117,511,000	34.5	121,273,000	35.9	122,391,000	36.2	1,118,000	0.9
(2) その他負担金	0	—	0	—	0	—	0	—
(3) 長期前受金戻入	160,326,881	47.1	159,901,922	47.4	153,579,015	45.4	△ 6,322,907	△ 4.0
(4) 雑収益	33,000	0.0	33,000	0.0	33,000	0.0	0	0.0
営業外費用	10,802,476	3.1	11,040,646	3.3	11,148,443	3.4	107,797	1.0
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	46,056	0.0	43,226	0.0	40,411	0.0	△ 2,815	△ 6.5
(2) 雑支出	10,756,420	3.1	10,997,420	3.3	11,108,032	3.4	110,612	1.0
営業外損益	267,068,405	—	270,167,276	—	264,854,572	—	△ 5,312,704	△ 2.0
経常損益	△ 2,872,381	—	5,073,090	—	9,205,763	—	4,132,673	81.5
（事業収益合計）	340,357,701	100.0	337,499,709	100.0	337,960,345	100.0	460,636	0.1
（事業費用合計）	343,230,082	100.0	332,426,619	100.0	328,754,582	100.0	△ 3,672,037	△ 1.1
当年度純損益	△ 2,872,381	—	5,073,090	—	9,205,763	—	4,132,673	81.5
当年度未処理欠損金	9,434,225	—	4,361,135	—	0	—	△ 4,361,135	皆減
当年度未処分利益剰 余金	0	—	0	—	4,844,628	—	4,844,628	皆増

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（B）について、絶対値で計算している。

別 表 6

比 較 貸 借 対 照 表 (1) (合 計)

科 目	令 和 4 年 度		令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
固定資産	円 45,491,300,598	% 96.8	円 44,675,005,397	% 95.9	円 44,817,641,196	% 94.4	円 142,635,799	% 0.3
(1)有形固定資産	45,490,552,186	96.8	44,674,256,985	95.9	44,816,892,784	94.4	142,635,799	0.3
土地	3,219,148,015	6.8	3,290,109,253	7.1	3,290,109,253	6.9	0	0.0
建物	6,299,796,191	13.4	6,017,921,535	12.9	5,737,501,312	12.1	△ 280,420,223	△ 4.7
構築物	24,853,252,941	52.9	24,083,848,025	51.7	23,065,473,687	48.6	△ 1,018,374,338	△ 4.2
機械及び装置	10,703,077,774	22.8	10,836,903,636	23.3	10,770,569,447	22.7	△ 66,334,189	△ 0.6
工具、器具及び備品	11,651,282	0.0	16,561,881	0.0	14,137,702	0.0	△ 2,424,179	△ 14.6
建設仮勘定	403,625,983	0.9	428,912,655	0.9	1,888,282,341	4.0	1,459,369,686	340.2
その他有形固定資産	0	—	0	—	50,819,042	0.1	50,819,042	皆増
(2)無形固定資産	748,412	0.0	748,412	0.0	748,412	0.0	0	0.0
借地権	6,567	0.0	6,567	0.0	6,567	0.0	0	0.0
地上権	741,845	0.0	741,845	0.0	741,845	0.0	0	0.0
流動資産	1,504,190,620	3.2	1,905,625,103	4.1	2,676,018,972	5.6	770,393,869	40.4
(1)現金預金	1,220,061,332	2.6	1,651,240,845	3.5	2,630,183,504	5.5	978,942,659	59.3
(2)未収金	284,990,898	0.6	254,386,202	0.5	45,835,468	0.1	△ 208,550,734	△ 82.0
(3)貸倒引当金	△ 861,610	0.0	△ 1,944	0.0	0	—	1,944	皆減
(資産合計)	46,995,491,218	100.0	46,580,630,500	100.0	47,493,660,168	100.0	913,029,668	2.0

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（B）について、絶対値で計算している。

比較貸借対照表（２）（合計）

科 目	令和４年度		令和５年度		令和６年度		比較増減※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
固定負債	円 5,585,845,873	% 11.9	円 5,469,467,361	% 11.7	円 5,531,825,458	% 11.6	円 62,358,097	% 1.1
(1) 企業債	5,585,845,873	11.9	5,469,467,361	11.7	5,531,825,458	11.6	62,358,097	1.1
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	5,477,883,873	11.7	5,368,849,361	11.5	5,438,551,458	11.5	69,702,097	1.3
その他の企業債	107,962,000	0.2	100,618,000	0.2	93,274,000	0.2	△ 7,344,000	△ 7.3
流動負債	1,795,639,564	3.8	2,374,260,864	5.1	2,994,925,692	6.3	620,664,828	26.1
(1) 企業債	512,988,342	1.1	507,378,512	1.1	479,641,903	1.0	△ 27,736,609	△ 5.5
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	505,644,342	1.1	500,034,512	1.1	472,297,903	1.0	△ 27,736,609	△ 5.5
その他の企業債	7,344,000	0.0	7,344,000	0.0	7,344,000	0.0	0	0.0
(2) 未払金	1,279,152,222	2.7	1,863,256,352	4.0	2,511,470,789	5.3	648,214,437	34.8
(3) 引当金	3,199,000	0.0	3,326,000	0.0	3,513,000	0.0	187,000	5.6
賞与引当金	2,676,000	0.0	2,782,000	0.0	2,928,000	0.0	146,000	5.2
法定福利費引当金	523,000	0.0	544,000	0.0	585,000	0.0	41,000	7.5
(4) その他流動負債	300,000	0.0	300,000	0.0	300,000	0.0	0	0.0
繰延収益	35,488,735,102	75.5	34,530,163,593	74.1	34,745,523,611	73.2	215,360,018	0.6
(1) 長期前受金	43,330,004,373	92.2	44,683,730,867	95.9	47,224,485,879	99.4	2,540,755,012	5.7
(2) 長期前受金 収益化累計額	△ 7,841,269,271	△ 16.7	△ 10,153,567,274	△ 21.8	△ 12,478,962,268	△ 26.3	△ 2,325,394,994	△ 22.9
（負債合計）	42,870,220,539	91.2	42,373,891,818	91.0	43,272,274,761	91.1	898,382,943	2.1
資本金	1,410,067,112	3.0	1,410,067,112	3.0	1,410,067,112	3.0	0	0.0
剰余金	2,715,203,567	5.8	2,796,671,570	6.0	2,811,318,295	5.9	14,646,725	0.5
(1) 資本剰余金	2,934,900,066	6.2	3,005,861,304	6.5	3,005,861,304	6.3	0	0.0
建設負担金	604,829,678	1.3	630,103,890	1.4	630,103,890	1.3	0	0.0
受贈財産評価額	635,548	0.0	635,548	0.0	635,548	0.0	0	0.0
他会計負担金	30,719,007	0.1	44,286,100	0.1	44,286,100	0.1	0	0.0
国庫補助金	1,666,832,810	3.5	1,698,952,743	3.6	1,698,952,743	3.6	0	0.0
その他負担金	19,304,018	0.0	19,304,018	0.0	19,304,018	0.0	0	0.0
その他資本剰余金	612,579,005	1.3	612,579,005	1.3	612,579,005	1.3	0	0.0
(2) 欠損金	219,696,499	0.5	209,189,734	0.4	194,543,009	0.4	△ 14,646,725	△ 7.0
当年度未処理欠損金	219,696,499	0.5	209,189,734	0.4	194,543,009	0.4	△ 14,646,725	△ 7.0
（資本合計）	4,125,270,679	8.8	4,206,738,682	9.0	4,221,385,407	8.9	14,646,725	0.3
負債・資本合計	46,995,491,218	100.0	46,580,630,500	100.0	47,493,660,168	100.0	913,029,668	2.0

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（Ｂ）について、絶対値で計算している。

別 表 7

比 較 貸 借 対 照 表（１）（流域下水道事業）

科 目	令 和 4 年 度		令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
固定資産	円 42,419,163,662	% 96.9	円 41,754,138,562	% 95.8	円 42,035,076,102	% 94.1	円 280,937,540	% 0.7
(1)有形固定資産	42,419,157,095	96.9	41,754,131,995	95.8	42,035,069,535	94.1	280,937,540	0.7
土地	3,066,100,435	7.0	3,137,061,673	7.2	3,137,061,673	7.0	0	0.0
建物	5,764,157,728	13.2	5,509,665,517	12.6	5,256,627,739	11.8	△ 253,037,778	△ 4.6
構築物	23,141,743,011	52.8	22,454,155,662	51.5	21,513,552,527	48.2	△ 940,603,135	△ 4.2
機械及び装置	10,066,995,566	23.0	10,251,523,338	23.5	10,229,568,152	22.9	△ 21,955,186	△ 0.2
工具、器具及び備品	11,435,283	0.0	16,345,882	0.0	13,921,703	0.0	△ 2,424,179	△ 14.8
建設仮勘定	368,725,072	0.8	385,379,923	0.9	1,833,518,699	4.1	1,448,138,776	375.8
その他有形固定資産	0	—	0	—	50,819,042	0.1	50,819,042	皆増
(2)無形固定資産	6,567	0.0	6,567	0.0	6,567	0.0	0	0.0
借地権	6,567	0.0	6,567	0.0	6,567	0.0	0	0.0
地上権	0	—	0	—	0	—	0	—
流動資産	1,368,899,846	3.1	1,850,458,328	4.2	2,627,239,404	5.9	776,781,076	42.0
(1)現金預金	1,103,168,535	2.5	1,611,341,696	3.7	2,587,906,337	5.8	976,564,641	60.6
(2)未収金	265,731,311	0.6	239,116,632	0.5	39,333,067	0.1	△ 199,783,565	△ 83.6
(3)貸倒引当金	0	—	0	—	0	—	0	—
(資産合計)	43,788,063,508	100.0	43,604,596,890	100.0	44,662,315,506	100.0	1,057,718,616	2.4

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（Ｂ）について、絶対値で計算している。

比 較 貸 借 対 照 表（２）（流域下水道事業）

科 目	令 和 ４ 年 度		令 和 ５ 年 度		令 和 ６ 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額（Ａ）	構成 比率	金 額（Ｂ）	構成 比率	金 額（Ｃ）	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
固定負債	円 5,563,279,873	% 12.7	円 5,448,473,361	% 12.5	円 5,512,403,458	% 12.3	円 63,930,097	% 1.2
(1) 企業債	5,563,279,873	12.7	5,448,473,361	12.5	5,512,403,458	12.3	63,930,097	1.2
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	5,477,883,873	12.5	5,368,849,361	12.3	5,438,551,458	12.2	69,702,097	1.3
その他の企業債	85,396,000	0.2	79,624,000	0.2	73,852,000	0.2	△ 5,772,000	△ 7.2
流動負債	1,678,041,157	3.8	2,347,881,378	5.4	2,978,429,422	6.7	630,548,044	26.9
(1) 企業債	511,416,342	1.2	505,806,512	1.2	478,069,903	1.1	△ 27,736,609	△ 5.5
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	505,644,342	1.2	500,034,512	1.1	472,297,903	1.1	△ 27,736,609	△ 5.5
その他の企業債	5,772,000	0.0	5,772,000	0.0	5,772,000	0.0	0	0.0
(2) 未払金	1,163,125,815	2.7	1,838,448,866	4.2	2,496,546,519	5.6	658,097,653	35.8
(3) 引当金	3,199,000	0.0	3,326,000	0.0	3,513,000	0.0	187,000	5.6
賞与引当金	2,676,000	0.0	2,782,000	0.0	2,928,000	0.0	146,000	5.2
法定福利費引当金	523,000	0.0	544,000	0.0	585,000	0.0	41,000	7.5
(4) その他流動負債	300,000	0.0	300,000	0.0	300,000	0.0	0	0.0
繰延収益	32,569,389,876	74.4	31,754,494,636	72.8	32,112,294,149	71.9	357,799,513	1.1
(1) 長期前受金	39,936,433,512	91.2	41,273,934,353	94.7	43,803,549,845	98.1	2,529,615,492	6.1
(2) 長期前受金 収益化累計額	△ 7,367,043,636	△ 16.8	△ 9,519,439,717	△ 21.8	△ 11,691,255,696	△ 26.2	△ 2,171,815,979	△ 22.8
（負債合計）	39,810,710,906	90.9	39,550,849,375	90.7	40,603,127,029	90.9	1,052,277,654	2.7
資本金	1,405,762,390	3.2	1,405,762,390	3.2	1,405,762,390	3.1	0	0.0
剰余金	2,571,590,212	5.9	2,647,985,125	6.1	2,653,426,087	5.9	5,440,962	0.2
(1) 資本剰余金	2,781,852,486	6.4	2,852,813,724	6.5	2,852,813,724	6.4	0	0.0
建設負担金	536,597,919	1.2	561,872,131	1.3	561,872,131	1.3	0	0.0
受贈財産評価額	635,548	0.0	635,548	0.0	635,548	0.0	0	0.0
他会計負担金	30,719,007	0.1	44,286,100	0.1	44,286,100	0.1	0	0.0
国庫補助金	1,601,334,642	3.7	1,633,454,575	3.7	1,633,454,575	3.7	0	0.0
その他負担金	0	—	0	—	0	—	0	—
その他資本剰余金	612,565,370	1.4	612,565,370	1.4	612,565,370	1.4	0	0.0
(2) 欠損金	210,262,274	0.5	204,828,599	0.5	199,387,637	0.4	△ 5,440,962	△ 2.7
当年度未処理欠損金	210,262,274	0.5	204,828,599	0.5	199,387,637	0.4	△ 5,440,962	△ 2.7
（資本合計）	3,977,352,602	9.1	4,053,747,515	9.3	4,059,188,477	9.1	5,440,962	0.1
負債・資本合計	43,788,063,508	100.0	43,604,596,890	100.0	44,662,315,506	100.0	1,057,718,616	2.4

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（Ｂ）について、絶対値で計算している。

別 表 8

比 較 貸 借 対 照 表（１）（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）

科 目	令 和 4 年 度		令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
固定資産	円 3,072,136,936	% 95.8	円 2,920,866,835	% 98.1	円 2,782,565,094	% 98.3	円 △ 138,301,741	% △ 4.7
(1)有形固定資産	3,071,395,091	95.8	2,920,124,990	98.1	2,781,823,249	98.3	△ 138,301,741	△ 4.7
土地	153,047,580	4.8	153,047,580	5.1	153,047,580	5.4	0	0.0
建物	535,638,463	16.7	508,256,018	17.1	480,873,573	17.0	△ 27,382,445	△ 5.4
構築物	1,711,509,930	53.4	1,629,692,363	54.8	1,551,921,160	54.8	△ 77,771,203	△ 4.8
機械及び装置	636,082,208	19.8	585,380,298	19.7	541,001,295	19.1	△ 44,379,003	△ 7.6
工具、器具及び備品	215,999	0.0	215,999	0.0	215,999	0.0	0	0.0
建設仮勘定	34,900,911	1.1	43,532,732	1.5	54,763,642	1.9	11,230,910	25.8
その他有形固定資産	0	—	0	—	0	—	0	—
(2)無形固定資産	741,845	0.0	741,845	0.0	741,845	0.0	0	0.0
借地権	0	—	0	—	0	—	0	—
地上権	741,845	0.0	741,845	0.0	741,845	0.0	0	0.0
流動資産	135,290,774	4.2	55,166,775	1.9	48,779,568	1.7	△ 6,387,207	△ 11.6
(1)現金預金	116,892,797	3.6	39,899,149	1.3	42,277,167	1.5	2,378,018	6.0
(2)未収金	19,259,587	0.6	15,269,570	0.5	6,502,401	0.2	△ 8,767,169	△ 57.4
(3)貸倒引当金	△ 861,610	0.0	△ 1,944	0.0	0	—	1,944	皆減
（資産合計）	3,207,427,710	100.0	2,976,033,610	100.0	2,831,344,662	100.0	△ 144,688,948	△ 4.9

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（B）について、絶対値で計算している。

比 較 貸 借 対 照 表（２）（十和田湖特定環境保全公共下水道事業）

科 目	令 和 ４ 年 度		令 和 ５ 年 度		令 和 ６ 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額（Ａ）	構成 比率	金 額（Ｂ）	構成 比率	金 額（Ｃ）	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
固定負債	円 22,566,000	% 0.7	円 20,994,000	% 0.7	円 19,422,000	% 0.7	円 △ 1,572,000	% △ 7.5
(1) 企業債	22,566,000	0.7	20,994,000	0.7	19,422,000	0.7	△ 1,572,000	△ 7.5
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	0	—	0	—	0	—	0	—
その他の企業債	22,566,000	0.7	20,994,000	0.7	19,422,000	0.7	△ 1,572,000	△ 7.5
流動負債	117,598,407	3.7	26,379,486	0.9	16,496,270	0.6	△ 9,883,216	△ 37.5
(1) 企業債	1,572,000	0.0	1,572,000	0.1	1,572,000	0.1	0	0.0
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	0	—	0	—	0	—	0	—
その他の企業債	1,572,000	0.0	1,572,000	0.1	1,572,000	0.1	0	0.0
(2) 未払金	116,026,407	3.6	24,807,486	0.8	14,924,270	0.5	△ 9,883,216	△ 39.8
(3) 引当金	0	—	0	—	0	—	0	—
賞与引当金	0	—	0	—	0	—	0	—
法定福利費引当金	0	—	0	—	0	—	0	—
(4) その他流動負債	0	—	0	—	0	—	0	—
繰延収益	2,919,345,226	91.0	2,775,668,957	93.3	2,633,229,462	93.0	△ 142,439,495	△ 5.1
(1) 長期前受金	3,393,570,861	105.8	3,409,796,514	114.6	3,420,936,034	120.8	11,139,520	0.3
(2) 長期前受金 収益化累計額	△ 474,225,635	△ 14.8	△ 634,127,557	△ 21.3	△ 787,706,572	△ 27.8	△ 153,579,015	△ 24.2
（負債合計）	3,059,509,633	95.4	2,823,042,443	94.9	2,669,147,732	94.3	△ 153,894,711	△ 5.5
資本金	4,304,722	0.1	4,304,722	0.1	4,304,722	0.2	0	0.0
剰余金	143,613,355	4.5	148,686,445	5.0	157,892,208	5.6	9,205,763	6.2
(1) 資本剰余金	153,047,580	4.8	153,047,580	5.1	153,047,580	5.4	0	0.0
建設負担金	68,231,759	2.1	68,231,759	2.3	68,231,759	2.4	0	0.0
受贈財産評価額	0	—	0	—	0	—	0	—
他会計負担金	0	—	0	—	0	—	0	—
国庫補助金	65,498,168	2.0	65,498,168	2.2	65,498,168	2.3	0	0.0
その他負担金	19,304,018	0.6	19,304,018	0.6	19,304,018	0.7	0	0.0
その他資本剰余金	13,635	0.0	13,635	0.0	13,635	0.0	0	0.0
(2) 利益剰余金	0	—	0	—	4,844,628	0.2	4,844,628	皆増
当年度未処分利益剰余金	0	—	0	—	4,844,628	0.2	4,844,628	皆増
(3) 欠損金	9,434,225	0.3	4,361,135	0.1	0	—	△ 4,361,135	皆減
当年度未処理欠損金	9,434,225	0.3	4,361,135	0.1	0	—	△ 4,361,135	皆減
（資本合計）	147,918,077	4.6	152,991,167	5.1	162,196,930	5.7	9,205,763	6.0
負債・資本合計	3,207,427,710	100.0	2,976,033,610	100.0	2,831,344,662	100.0	△ 144,688,948	△ 4.9

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（Ｂ）について、絶対値で計算している。

青 森 県 病 院 事 業 会 計

第 1 審査の方法

令和 6 年度青森県病院事業会計の決算審査に当たっては、審査に付された決算書類及び決算附属書類について、青森県監査委員監査基準に準拠し、

- 1 適法性及び正確性
- 2 事業運営の経済性
- 3 公共の福祉の増進

などに重点をおき照合精査するとともに、定期監査及び例月出納検査の結果をも参考にして審査を実施した。

第 2 審査の結果及び意見

審査の結果、決算書類及び決算附属書類は関係法令等に基づいて作成され、令和 6 年度の経営成績及び令和 7 年 3 月 31 日現在の財政状態を適正に表示していることを確認した。

事業運営については、経費の増加等により、今後も経営を取り巻く環境は厳しいことが予想されることから、引き続き経営の効率化に努める必要がある。

1 青森県立中央病院

当年度の事業収支は、事業収益 30,646,015,985 円に対し、事業費用 33,303,921,036 円で、純損失 2,657,905,051 円を計上している。

また、過年度医業未収金は 230,455,059 円となっており、前年度より 2,550,098 円増加していることから、今後も未収金の実態を把握し、引き続きその縮減と新たな発生防止に努める必要がある。

当病院は、県全域を対象とした高度急性期病院として、より質の高い高度・専門・政策医療を提供するとともに、県内唯一の県立総合病院として、限られた医療資源を有効活用しつつ地域の医療機関等との連携を強化し、地域における切れ目のない医療・介護の提供体制の構築に取り組むことにより、県民の安全・安心を支えていくという大きな役割を担っている。

医療機関を取り巻く環境の大きな変化に対応し、経営方針等の達成に向け計画的に取り組むため、令和 7 年 3 月に策定した「青森県立病院第 6 次中期経営計画」に基づき、経営の効率化等を図りつつ、各種取組等を着実に進める必要がある。

2 青森県立つくしが丘病院

当年度の事業収支は、事業収益 1,683,375,804 円、事業費用 1,827,329,988 円で、純損失 143,954,184 円を計上している。

過年度医業未収金は 16,794,986 円となっており、前年度より 288,820 円減少しているものの、引き続き未収金の縮減に努める必要がある。

当病院は、県内唯一の県立精神科病院として、他の設置主体が対応困難な患者を受け入れながら、患者の円滑な地域移行、さらには社会復帰を促進している。

医療機関を取り巻く環境の大きな変化に対応し、経営方針等の達成に向け計画的に取り組むため、令和 7 年 3 月に策定した「青森県立病院第 6 次中期経営計画」に基づき、経営の効率化等を図りつつ、各種取組等を着実に進める必要がある。

第3 決算の概要

1 青森県立中央病院

(1) 事業の概況

ア 施設の状況

当年度における診療部門は、診療科目 27 科である。

病床数は、一般病床が令和 6 年 10 月 15 日から 579 床となり、100 床減少した。

また、感染症病床は 5 床で、前年度と同じである。

イ 職員の状況

当年度末における職員数は 1,238 人で、前年度に比較して 17 人増加している。

これは、主として、医師で 4 人、看護職員で 4 人及び医療技術員で 8 人増となったことによるものである。

ウ 施設の利用状況（別表 1・2 参照）

当年度の診療実績は延べ患者数 476,966 人で、前年度に比較して 6,154 人(1.3%)増加している。

これを入院、外来別にみると、入院で 3,384 人(1.9%)及び外来で 2,770 人(0.9%)増加している。

これは、主として、入院患者数では、泌尿器科で 1,746 人及び整形外科で 1,629 人増となったことによるものである。

また、外来患者数では、消化器内科で 2,945 人減となったが、眼科で 1,555 人、血液内科で 1,265 人、泌尿器科で 1,224 人及び呼吸器内科で 1,174 人増となったことによるものである。

エ 建設改良の状況

当年度における建設改良費の総額は 2,281,059,688 円で、その主なものは、磁気共鳴診断システム 470,800,000 円、電子カルテ等基幹システム 218,272,308 円、注射払い出し装置 148,500,000 円、電気設備改修工事 119,999,000 円、衛生・配管設備改修工事 101,829,000 円及び空調・配管改修工事 100,707,000 円である。

(2) 決算の状況

ア 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減 (△) 額 B - A	予算額に対する 決算額の比率 B / A
	円	円	円	%
収 入	30,791,368,000	30,683,189,510	△108,178,490	99.6
支 出	33,461,971,000	32,264,058,314	△1,197,912,686	96.4
収支差引	△2,670,603,000	△1,580,868,804	1,089,734,196	—

イ 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減 (△) 額 B - A	予算額に対する 決算額の比率 B / A
	円	円	円	%
収 入	2,708,762,000	2,667,500,207	△41,261,793	98.5
支 出	3,684,138,000	3,632,524,208	△51,613,792	98.6
収支差引	△975,376,000	△965,024,001	10,351,999	—

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 965,024,001 円は、損益勘定留保資金 963,947,121 円並びに消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,076,880 円で補っている。

(3) 経営の実績 (別表 3・4 参照)

ア 損益計算書

令和 6 年度の損益状況についてみると、事業収益 30,646,015,985 円から事業費用 33,303,921,036 円を差し引いた純損失は 2,657,905,051 円で、前年度の純損失 1,705,856,506 円に比較して 952,048,545 円 (55.8%) 増加している。

これは、事業収益では、延べ患者数の増加等により入院収益及び外来収益がともに増となり、また、不採算部門等への一般会計からの繰入金も増となった一方、事業費用でも、給与改定等により給与費が大幅に増となり、また、前年度に引き続く物価高騰や賃上げの影響等により材料費及び委託料等の経費が増となったことで、総費用の増が総収益の増を上回ったことによるものである。

(ア) 医業収益は 26,821,538,424 円で、前年度に比較して 812,320,338 円 (3.1%) 増加している。

これは、主として、入院収益で 811,049,717 円 (5.1%) 増となったことによるものである。

(イ) 医業外収益は 3,824,477,561 円で、前年度に比較して 643,609,059 円 (20.2%) 増加している。

これは、主として、負担金交付金で 303,421,349 円 (13.9%) 及び長期前受金戻入で 270,646,693 円 (38.9%) 増となったことによるものである。

なお、高度医療及び救急医療等の不採算部門に対する一般会計からの負担金交付金は、1,946,265,967 円である。

(ウ) 医業費用は 31,283,499,616 円で、前年度に比較して 2,286,479,030 円 (7.9%) 増加している。

これは、主として、給与費が 1,223,197,980 円 (10.4%)、材料費が 546,179,636 円 (4.7%) 及び経費が 327,538,268 円 (9.7%) 増となったことによるものである。

(エ) 医業外費用は 2,020,421,420 円で、前年度に比較して 121,498,912 円 (6.4%) 増加している。

これは、主として、雑損失で 118,701,078 円 (6.6%) 増となったことによるものである。

(オ) 医業収益から医業費用を差し引いた医業損失は 4,461,961,192 円で、前年度の医業損失 2,987,802,500 円に比較して 1,474,158,692 円 (49.3%) 増加している。

(カ) 医業収益及び医業外収益から医業費用及び医業外費用を差し引いた経常損失は 2,657,905,051 円で、前年度の経常損失 1,705,856,506 円に比較して 952,048,545 円 (55.8%) 増加している。

イ 剰余金計算書

当年度利益剰余金は 819,108,597 円となったが、これは、前年度末残高 3,477,013,648 円から当年度の純損失 2,657,905,051 円を差し引いたものである。

ウ 欠損金処理計算書 (案)

当年度未処理欠損金 2,657,905,051 円は、つくしが丘病院の繰越欠損金 44,698,919 円を合わせて、建設改良積立金から 2,702,603,970 円を繰り入れることにしている。

(4) 財政状況 (別表4参照)

ア 貸借対照表

(ア) 資 産

当年度末における資産合計は 28,754,554,330 円で、前年度に比較して 2,250,457,235 円 (7.3%) 減少している。

これは、主として、流動資産のうち現金預金で 1,719,935,936 円 (16.6%) 及び固定資産のうち有形固定資産で 428,790,305 円 (3.1%) 減となったことによるものである。

(イ) 負 債

当年度末における負債合計は 20,542,479,895 円で、前年度に比較して 407,447,816 円 (2.0%) 増加している。

これは、主として、固定負債のうちリース債務で 492,515,586 円 (42.0%) 減となったが、引当金で 439,440,449 円 (16.1%) 及び企業債で 411,343,503 円 (7.0%) 増となったことによるものである。

(ウ) 資 本

当年度末における資本合計は 8,212,074,435 円で、前年度に比較して 2,657,905,051 円 (24.5%) 減少している。

これは、純損失 2,657,905,051 円が生じたことによるものである。

イ 資金収支

当年度の受入資金総額 110,154,962,096 円に対し、支払資金総額は 101,537,111,814 円で、資金残高は 8,617,850,282 円であり、譲渡性預金 5,500,000,000 円、普通預金 3,117,830,282 円及び現金 20,000 円として保管されている。

2 青森県立つくしが丘病院

(1) 事業の概況

ア 施設の状況

当年度における診療部門は診療科目 3 科、病床数は 230 床で、前年度と同じである。

イ 職員の状況

当年度末における職員数は 111 人で、前年度に比較して 2 人増加している。
これは、事務職員で 1 人、看護職員で 1 人増となったことによるものである。

ウ 施設の利用状況（別表 5 参照）

当年度の診療実績は延べ患者数 64,607 人で、前年度に比較して 459 人 (0.7%) 減少している。

これを入院、外来別にみると、入院で 135 人 (0.4%) 減少し、外来で 324 人 (1.1%) 減少している。

また、「訪問看護ステーションつくしのえん」の当年度の利用実績は延べ利用者数 2,529 人で、前年度と比較して 229 人 (8.3%) 減少している。

エ 建設改良の状況

当年度における建設改良費の総額は 22,127,160 円で、その主なものは、パソコン 12,284,800 円、医療情報システム用プリンタ 2,838,000 円、B 病棟保護室監視カメラ 2,178,000 円及び薬袋印字機 990,000 円である。

(2) 決算の状況

ア 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減 (△) 額 B - A	予算額に対する 決算額の比率 B / A
	円	円	円	%
収 入	1,892,385,000	1,685,578,900	△206,806,100	89.1
支 出	2,033,436,000	1,815,232,134	△218,203,866	89.3
収支差引	△141,051,000	△129,653,234	11,397,766	—

イ 資本的収入及び支出

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	予算額に比べ決算 額の増減 (△) 額 B - A	予算額に対する 決算額の比率 B / A
	円	円	円	%
収 入	40,900,000	41,900,000	1,000,000	102.4
支 出	43,659,000	43,627,160	△31,840	99.9
収支差引	△2,759,000	△1,727,160	1,031,840	—

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 1,727,160 円は、損益勘定留保資金で補てんしている。

(3) 経営の実績 (別表 6・7 参照)

ア 損益計算書

令和 6 年度の損益状況についてみると、事業収益 1,683,375,804 円から事業費用 1,827,329,988 円を差し引いた純損失は 143,954,184 円で、前年度の純損失 35,333,602 円に比較して 108,620,582 円 (307.4%) 増加している。

これは、収益では入院患者数の減少等により、事業収益が減少したことに加え、費用では給与費が前年度に比べて増になったことから、事業費用が事業収益以上となったことによるものである。

(ア) 医業収益は 987,533,166 円で、前年度に比較して 60,362,461 円 (5.8%) 減少している。

これは、主として、入院収益で 59,998,322 円 (8.6%) 減となったことによるものである。

なお、訪問看護収益は 38,781,992 円である。

(イ) 医業外収益は 695,842,638 円で、前年度に比較して 49,474,388 円 (7.7%) 増加している。

これは、主として、長期前受金戻入で 11,045,720 円 (6.8%) 及びその他医業外収益で 2,295,162 円 (17.4%) 減となったが、負担金交付金で 61,956,270 円 (13.2%) 増となったことによるものである。

なお、処遇困難病棟の運営及び長期入院に要する経費等の不採算部門に対する一般会計からの負担金交付金は、521,478,586 円である。

(ウ) 医業費用は 1,773,612,963 円で、前年度に比較して 98,048,785 円 (5.9%) 増加している。

これは、主として、減価償却費で 11,072,486 円 (6.7%) 減となったが、給与費で 99,579,652 円 (9.8%) 増となったことによるものである。

(エ) 医業外費用は 53,717,025 円で、前年度に比較して 316,276 円 (0.6%) 減少している。

これは、支払利息及び企業債取扱諸費で 208,706 円 (90.6%) 増となったが、雑損失で 524,982 円 (1.0%) 減となったことによるものである。

(オ) 医業収益から医業費用を差し引いた医業損失は 786,079,797 円で、前年度の医業損失 627,668,551 円に比較して 158,411,246 円 (25.2%) 増加している。

(カ) 医業収益及び医業外収益から医業費用及び医業外費用を差し引いた経常損失は 143,954,184 円で、前年度の経常損失 35,333,602 円に比較して 108,620,582 円 (307.4%) 増加している。

イ 剰余金計算書

当年度利益剰余金は△44,698,919 円となったが、これは、前年度末残高 99,255,265 円から当年度の純損失 143,954,184 円を差し引いたものである。

ウ 欠損金処理計算書（案）

当年度末処理欠損金 143,954,184 円は、建設改良積立金から 99,255,265 円を繰り入れ、残額 44,698,919 円を翌年度に繰り越すことにしている。

（４）財政状況（別表 7 参照）

ア 貸借対照表

（ア）資 産

当年度末における資産合計は 3,062,535,889 円で、前年度に比較して 172,614,154 円 (5.3%) 減少している。

これは、主として、流動資産のうち未収金で 56,798,864 円 (29.5%) 増となったが、固定資産のうち有形固定資産で 131,642,567 円 (8.6%) 及び流動資産のうち現金預金で 93,975,014 円 (6.3%) 減となったことによるものである。

（イ）負 債

当年度末における負債合計は 2,395,432,314 円で、前年度に比較して 28,659,970 円 (1.2%) 減少している。

これは、主として、固定負債のうち引当金で 95,651,374 円 (28.0%) 増となったが、繰延収益で 119,537,368 円 (9.5%) 減となったことによるものである。

(ウ) 資 本

当年度末における資本合計は 667,103,575 円で、前年度に比較して 143,954,184 円 (17.7%) 減少している。

これは、純損失 143,954,184 円が生じたことによるものである。

イ 資金収支

当年度の受入資金総額 3,006,807,544 円に対し、支払資金総額は 1,619,212,857 円で、資金残高は 1,387,594,687 円であり、普通預金 1,387,214,036 円及び現金 380,651 円として保管されている。

別 表（青森県立中央病院）

別表1 利 用 患 者 状 況 調

別表2 年 度 別 患 者 数 比 較 表

別表3 比 較 損 益 計 算 書

別表4 比 較 貸 借 対 照 表

別 表 1

利 用 患 者 状 況 調

年度	入 院					外 来			延べ患者数計	指 数
	延べ患者数	指 数	一 日 平 均 患 者 数	病床数	病 床 利用率	延べ患者数	指 数	一 日 平 均 患 者 数		
	人		人	床	%	人		人	人	
4	179,003	100.0	490	684	71.7	294,298	100.0	1,211	473,301	100.0
5	176,124	98.4	481	684	70.4	294,688	100.1	1,213	470,812	99.5
6	179,508	100.3	492	584	77.1	297,458	101.1	1,224	476,966	100.8

注 1：指数は令和 4 年度を100とした。

注 2：病床数は令和 6 年10月15日に100床削減され、584床となった。

別 表 2

年度別患者数比較表

区 分		令和4年度			令和5年度			令和6年度		
		延べ患者数 人	4-3 人	対前年度比 %	延べ患者数 人	5-4 人	対前年度比 %	延べ患者数 人	6-5 人	対前年度比 %
入院合計		179,003	△320	99.8	176,124	△2,879	98.4	179,508	3,384	101.9
一 般 計		178,520	△575	99.7	176,079	△2,441	98.6	179,048	2,969	101.7
	内分泌内科	2,882	△632	82.0	3,038	156	105.4	2,843	△195	93.6
	循環器内科	10,525	876	109.1	12,264	1,739	116.5	12,519	255	102.1
	総合診療部	12,553	850	107.3	12,457	△96	99.2	13,800	1,343	110.8
	消化器内科・腫瘍内科	20,462	△982	95.4	20,056	△406	98.0	19,222	△834	95.8
	リウマチ膠原病内科	1,155	△160	87.8	1,335	180	115.6	1,163	△172	87.1
	血液内科	18,744	904	105.1	17,760	△984	94.8	18,401	641	103.6
	呼吸器内科	17,207	△606	96.6	15,612	△1,595	90.7	15,578	△34	99.8
	呼吸器外科	3,380	△9	99.7	2,722	△658	80.5	2,761	39	101.4
	脳神経内科	10,066	565	105.9	9,154	△912	90.9	7,659	△1,495	83.7
	小児科	2,892	△866	77.0	4,476	1,584	154.8	3,675	△801	82.1
	新生児科・NICU	5,144	32	100.6	3,762	△1,382	73.1	4,221	459	112.2
	外科	13,316	△1,747	88.4	14,794	1,478	111.1	14,664	△130	99.1
	形成・再建外科	0	0	-	2	2	皆増	2	0	100.0
	整形外科	17,098	477	102.9	16,525	△573	96.6	18,154	1,629	109.9
	脳神経外科	5,724	△179	97.0	4,637	△1,087	81.0	4,474	△163	96.5
	心臓血管外科	7,533	△163	97.9	7,430	△103	98.6	7,302	△128	98.3
	産科・MFICU	7,137	620	109.5	6,055	△1,082	84.8	7,270	1,215	120.1
	婦人科	6,524	308	105.0	5,197	△1,327	79.7	4,146	△1,051	79.8
	皮膚科	2,800	120	104.5	4,100	1,300	146.4	3,918	△182	95.6
	泌尿器科	4,763	△222	95.5	4,271	△492	89.7	6,017	1,746	140.9
	眼科	2,511	507	125.3	3,124	613	124.4	3,109	△15	99.5
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	5,137	△400	92.8	6,250	1,113	121.7	7,085	835	113.4
	麻酔科	39	39	皆増	0	△39	皆減	0	0	-
	歯科口腔外科	928	93	111.1	1,058	130	114.0	1,065	7	100.7
感 染 症		483	255	211.8	45	△438	9.3	460	415	1,022.2
外 来 合 計		294,298	3,847	101.3	294,688	390	100.1	297,458	2,770	100.9
	内分泌内科	19,841	914	104.8	20,428	587	103.0	20,069	△359	98.2
	循環器内科	11,680	1,030	109.7	13,132	1,452	112.4	13,308	176	101.3
	総合診療部	17,713	△2,673	86.9	11,551	△6,162	65.2	12,056	505	104.4
	消化器内科	32,595	1,586	105.1	33,383	788	102.4	30,438	△2,945	91.2
	腫瘍内科	730	351	192.6	739	9	101.2	721	△18	97.6
	リウマチ膠原病内科	16,660	△1,025	94.2	15,791	△869	94.8	15,942	151	101.0
	血液内科	15,846	221	101.4	15,055	△791	95.0	16,320	1,265	108.4
	呼吸器内科	14,066	533	103.9	15,311	1,245	108.9	16,485	1,174	107.7
	呼吸器外科	3,692	△42	98.9	3,819	127	103.4	3,706	△113	97.0
	脳神経内科	12,598	435	103.6	12,885	287	102.3	13,059	174	101.4
	メンタルヘルス科	7,146	△466	93.9	6,501	△645	91.0	6,462	△39	99.4
	小児科	10,743	△915	92.2	12,088	1,345	112.5	11,301	△787	93.5
	新生児科	3,761	263	107.5	2,959	△802	78.7	3,099	140	104.7
	外科	18,031	△152	99.2	18,780	749	104.2	18,882	102	100.5
	形成・再建外科	504	△38	93.0	457	△47	90.7	370	△87	81.0
	リハビリテーション科	1,385	△482	74.2	1,635	250	118.1	1,964	329	120.1
	整形外科	13,182	△153	98.9	14,099	917	107.0	14,226	127	100.9
	脳神経外科	2,354	△40	98.3	2,229	△125	94.7	2,138	△91	95.9
	心臓血管外科	2,799	252	109.9	3,161	362	112.9	3,532	371	111.7
	産婦人科	15,764	9	100.1	14,986	△778	95.1	15,746	760	105.1
	皮膚科	15,090	122	100.8	15,799	709	104.7	15,700	△99	99.4
	泌尿器科	10,142	766	108.2	10,658	516	105.1	11,882	1,224	111.5
	眼科	12,882	1,277	111.0	13,855	973	107.6	15,410	1,555	111.2
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	10,088	△67	99.3	10,426	338	103.4	9,844	△582	94.4
	放射線部	585	△85	87.3	594	9	101.5	578	△16	97.3
	腫瘍放射線科	6,018	751	114.3	5,406	△612	89.8	4,822	△584	89.2
	麻酔科	1,362	△93	93.6	1,130	△232	83.0	1,223	93	108.2
	緩和医療科	184	△8	95.8	280	96	152.2	312	32	111.4
	神経血管内治療部	3	△31	8.8	1	△2	33.3	2	1	200.0
	臨床遺伝科	370	194	210.2	346	△24	93.5	360	14	104.0
	歯科口腔外科	16,484	1,413	109.4	17,204	720	104.4	17,501	297	101.7
総 計		473,301	3,527	100.8	470,812	△2,489	99.5	476,966	6,154	101.3

別 表 3

比較損益計算書

科 目	令 和 4 年 度		令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
医業収益	24,852,287,239	84.4	26,009,218,086	89.1	26,821,538,424	87.5	812,320,338	3.1
(1)入院収益	15,303,716,503	52.0	15,890,769,719	54.4	16,701,819,436	54.5	811,049,717	5.1
(2)外来収益	9,288,057,657	31.6	9,910,483,453	34.0	9,925,428,681	32.4	14,945,228	0.2
(3)その他医業収益	260,513,079	0.9	207,964,914	0.7	194,290,307	0.6	△13,674,607	△6.6
医業費用	27,340,374,543	94.2	28,997,020,586	93.9	31,283,499,616	93.9	2,286,479,030	7.9
(1)給与費	11,429,019,943	39.4	11,774,373,465	38.1	12,997,571,445	39.0	1,223,197,980	10.4
(2)材料費	10,742,025,997	37.0	11,699,571,708	37.9	12,245,751,344	36.8	546,179,636	4.7
(3)経費	3,016,702,387	10.4	3,388,040,490	11.0	3,715,578,758	11.2	327,538,268	9.7
(4)研究研修費	91,165,178	0.3	111,131,019	0.4	114,524,841	0.3	3,393,822	3.1
(5)減価償却費	1,884,578,305	6.5	1,851,453,729	6.0	2,036,145,166	6.1	184,691,437	10.0
(6)長期前払消費税償却	126,770,873	0.4	139,277,166	0.5	150,690,088	0.5	11,412,922	8.2
(7)資産減耗費	50,111,860	0.2	33,173,009	0.1	23,237,974	0.1	△9,935,035	△29.9
(医業損益)	△2,488,087,304	—	△2,987,802,500	—	△4,461,961,192	—	△1,474,158,692	△49.3
医業外収益	4,578,107,468	15.6	3,180,868,502	10.9	3,824,477,561	12.5	643,609,059	20.2
(1)受取利息配当金	546,533	0.0	547,947	0.0	5,518,831	0.0	4,970,884	907.2
(2)補助金	42,864,790	0.1	49,028,672	0.2	52,436,000	0.2	3,407,328	6.9
(3)負担金交付金	3,467,292,170	11.8	2,176,263,625	7.5	2,479,684,974	8.1	303,421,349	13.9
(4)長期前受金戻入	864,336,091	2.9	695,769,781	2.4	966,416,474	3.2	270,646,693	38.9
(5)その他医業外収益	203,067,884	0.7	259,258,477	0.9	320,421,282	1.0	61,162,805	23.6
医業外費用	1,681,865,005	5.8	1,898,922,508	6.1	2,020,421,420	6.1	121,498,912	6.4
(1)支払利息及び 企業債取扱諸費	46,145,005	0.2	46,478,154	0.2	46,668,330	0.1	190,176	0.4
(2)保育所費	61,197,610	0.2	53,989,626	0.2	56,597,284	0.2	2,607,658	4.8
(3)雑損失	1,574,522,390	5.4	1,798,454,728	5.8	1,917,155,806	5.8	118,701,078	6.6
(医業外損益)	2,896,242,463	—	1,281,945,994	—	1,804,056,141	—	522,110,147	40.7
経常損益	408,155,159	—	△1,705,856,506	—	△2,657,905,051	—	△952,048,545	△55.8
(事業収益合計)	29,430,394,707	100.0	29,190,086,588	100.0	30,646,015,985	100.0	1,455,929,397	5.0
(事業費用合計)	29,022,239,548	100.0	30,895,943,094	100.0	33,303,921,036	100.0	2,407,977,942	7.8
当年度純損益	408,155,159	—	△1,705,856,506	—	△2,657,905,051	—	△952,048,545	△55.8
その他未処分利益剰余金変動額	0	—	0	—	0	—	0	—
当年度未処理欠損金	0	—	1,705,856,506	—	2,657,905,051	—	952,048,545	55.8
当年度未処分利益剰余金	408,155,159	—	0	—	0	—	0	—

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（B）について、絶対値で計算している。

別 表 4

比較貸借対照表 (1)

科 目	令 和 4 年 度		令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
固定資産	15,249,893,868	47.1	15,330,634,404	49.4	14,854,655,465	51.7	△475,978,939	△3.1
(1)有形固定資産	14,178,728,051	43.8	14,048,573,442	45.3	13,619,783,137	47.4	△428,790,305	△3.1
土地	1,121,666,197	3.5	1,121,666,197	3.6	1,120,348,708	3.9	△1,317,489	△0.1
建物	7,432,418,283	23.0	7,182,042,561	23.2	7,039,057,839	24.5	△142,984,722	△2.0
構築物	53,243,038	0.2	48,048,847	0.2	42,199,907	0.1	△5,848,940	△12.2
器械備品	3,886,387,525	12.0	3,997,971,281	12.9	4,298,335,218	14.9	300,363,937	7.5
車両	6,333,814	0.0	34,362,366	0.1	28,192,810	0.1	△6,169,556	△18.0
リース資産	1,624,721,503	5.0	1,552,972,279	5.0	1,066,575,355	3.7	△486,396,924	△31.3
受贈財産評価額資産	7,406,621	0.0	5,499,750	0.0	5,054,958	0.0	△444,792	△8.1
建設仮勘定	46,501,820	0.1	105,960,911	0.3	19,969,092	0.1	△85,991,819	△81.2
その他有形固定資産	49,250	0.0	49,250	0.0	49,250	0.0	0	0.0
(2)無形固定資産	187,829,620	0.6	350,591,900	1.1	297,570,686	1.0	△53,021,214	△15.1
電話加入権	29,791,200	0.1	29,791,200	0.1	29,791,200	0.1	0	0.0
ソフトウェア	158,038,420	0.5	320,800,700	1.0	267,779,486	0.9	△53,021,214	△16.5
(3)投資その他の資産	883,336,197	2.7	931,469,062	3.0	937,301,642	3.3	5,832,580	0.6
長期前払消費税	883,284,537	2.7	931,401,342	3.0	937,233,922	3.3	5,832,580	0.6
その他投資	51,660	0.0	67,720	0.0	67,720	0.0	0	0.0
流動資産	17,103,202,270	52.9	15,674,377,161	50.6	13,899,898,865	48.3	△1,774,478,296	△11.3
(1)現金預金	11,690,146,066	36.1	10,337,786,218	33.3	8,617,850,282	30.0	△1,719,935,936	△16.6
(2)未収金	5,067,944,720	15.7	4,997,906,731	16.1	4,858,702,215	16.9	△139,204,516	△2.8
過年度医業未収金	225,087,041	0.7	227,904,961	0.7	230,455,059	0.8	2,550,098	1.1
年度内医業未収金	4,750,490,186	14.7	4,310,856,791	13.9	4,464,889,070	15.5	154,032,279	3.6
年度内医業外未収金	80,000,778	0.2	91,563,667	0.3	160,323,842	0.6	68,760,175	75.1
過年度その他未収金	0	—	22,859	0.0	116,479	0.0	93,620	409.6
年度内その他未収金	12,366,715	0.0	367,558,453	1.2	2,917,765	0.0	△364,640,688	△99.2
(3)未収金貸倒引当金	△21,312,776	△0.1	△23,912,824	△0.1	△22,160,569	△0.1	1,752,255	7.3
(4)貯蔵品	366,424,260	1.1	362,597,036	1.2	445,506,937	1.5	82,909,901	22.9
(資産合計)	32,353,096,138	100.0	31,005,011,565	100.0	28,754,554,330	100.0	△2,250,457,235	△7.3

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額 (B) について、絶対値で計算している。

比較貸借対照表（２）

科 目	令 和 ４ 年 度		令 和 ５ 年 度		令 和 ６ 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成比率	金 額 (B)	構成比率	金 額 (C)	構成比率	(D) = (C) - (B)	伸び率 (D) / (B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
固定負債	13,764,488,267	42.5	13,479,884,356	43.5	13,738,152,722	47.8	258,268,366	1.9
(1) 企業債	6,263,368,738	19.4	5,891,904,218	19.0	6,303,247,721	21.9	411,343,503	7.0
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	6,263,368,738	19.4	5,891,904,218	19.0	6,303,247,721	21.9	411,343,503	7.0
(2) 他会計借入金	3,790,000,000	11.7	3,690,000,000	11.9	3,590,000,000	12.5	△100,000,000	△2.7
その他長期借入金	3,790,000,000	11.7	3,690,000,000	11.9	3,590,000,000	12.5	△100,000,000	△2.7
(3) リース債務	1,320,049,491	4.1	1,172,672,073	3.8	680,156,487	2.4	△492,515,586	△42.0
(4) 引当金	2,391,070,038	7.4	2,725,308,065	8.8	3,164,748,514	11.0	439,440,449	16.1
退職給付引当金	2,391,070,038	7.4	2,725,308,065	8.8	3,164,748,514	11.0	439,440,449	16.1
流動負債	4,680,652,023	14.5	5,365,199,256	17.3	5,479,558,887	19.1	114,359,631	2.1
(1) 企業債	1,056,463,153	3.3	1,251,464,520	4.0	1,252,656,497	4.4	1,191,977	0.1
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,056,463,153	3.3	1,251,464,520	4.0	1,252,656,497	4.4	1,191,977	0.1
(2) 他会計借入金	100,000,000	0.3	100,000,000	0.3	100,000,000	0.3	0	0.0
その他長期借入金	100,000,000	0.3	100,000,000	0.3	100,000,000	0.3	0	0.0
(3) リース債務	464,327,568	1.4	533,908,728	1.7	492,515,586	1.7	△41,393,142	△7.8
(4) 未払金	2,348,366,018	7.3	2,721,521,171	8.8	2,779,417,310	9.7	57,896,139	2.1
医業未払金	827,474,110	2.6	953,642,165	3.1	1,166,905,514	4.1	213,263,349	22.4
医業外未払金	5,434,128	0.0	10,307,053	0.0	24,275,346	0.1	13,968,293	135.5
その他未払金	1,515,457,780	4.7	1,757,571,953	5.7	1,588,236,450	5.5	△169,335,503	△9.6
(5) 引当金	619,705,000	1.9	677,234,000	2.2	750,675,000	2.6	73,441,000	10.8
賞与引当金	518,912,000	1.6	567,486,000	1.8	627,092,000	2.2	59,606,000	10.5
法定福利費引当金	100,793,000	0.3	109,748,000	0.4	123,583,000	0.4	13,835,000	12.6
(6) その他流動負債	91,790,284	0.3	81,070,837	0.3	104,294,494	0.4	23,223,657	28.6
繰延収益	1,332,119,856	4.1	1,289,948,467	4.2	1,324,768,286	4.6	34,819,819	2.7
(1) 長期前受金	13,699,384,300	42.3	14,035,217,212	45.3	14,776,991,804	51.4	741,774,592	5.3
(2) 長期前受金収益化累計額	△12,367,264,444	△38.2	△12,745,268,745	△41.1	△13,452,223,518	△46.8	△706,954,773	△5.5
（負債合計）	19,777,260,146	61.1	20,135,032,079	64.9	20,542,479,895	71.4	407,447,816	2.0
資本金	7,392,965,838	22.9	7,392,965,838	23.8	7,392,965,838	25.7	0	0.0
剰余金	5,182,870,154	16.0	3,477,013,648	11.2	819,108,597	2.8	△2,657,905,051	△76.4
(1) 利益剰余金	5,182,870,154	16.0	5,182,870,154	16.7	3,477,013,648	12.1	△1,705,856,506	△32.9
建設改良積立金	4,774,714,995	14.8	5,182,870,154	16.7	3,477,013,648	12.1	△1,705,856,506	△32.9
当年度未処分利益剰余金	408,155,159	1.3	0	—	0	—	0	0.0
(2) 欠損金	0	—	1,705,856,506	5.5	2,657,905,051	9.2	952,048,545	55.8
当年度未処理欠損金	0	—	1,705,856,506	5.5	2,657,905,051	9.2	952,048,545	55.8
（資本合計）	12,575,835,992	38.9	10,869,979,486	35.1	8,212,074,435	28.6	△2,657,905,051	△24.5
負債・資本合計	32,353,096,138	100.0	31,005,011,565	100.0	28,754,554,330	100.0	△2,250,457,235	△7.3

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額（B）について、絶対値で計算している。

別 表（青森県立つくしが丘病院）

別表5 利 用 患 者 状 況 調

別表6 比 較 損 益 計 算 書

別表7 比 較 貸 借 対 照 表

別 表 5

利 用 患 者 状 況 調

年度	入 院					外 来			延べ患者数計 合	指 数
	延 べ 患者数	指 数	一日平均 患 者 数	病床数	病 床 利用率	延 べ 患者数	指 数	一日平均 患 者 数		
	人		人	床	%	人		人	人	
4	37,498	100.0	103	230	44.7	29,589	100.0	122	67,087	100.0
5	34,978	93.3	96	230	41.6	30,088	101.7	124	65,066	97.0
6	34,843	92.9	95	230	41.5	29,764	100.6	122	64,607	96.3

注：指数は、令和4年度を100とした。

【参考：訪問看護収益】

年度	延 べ 利用者数	指 数	一日平均 患 者 数	稼働額	1人一日 単 価
	人		人	千円	円
4	2,905	100.0	12.0	44,141	15,195
5	2,758	94.9	11.3	41,635	15,096
6	2,529	87.1	10.4	38,825	15,352

注：指数は、令和4年度を100とした。

別 表 6

比 較 損 益 計 算 書

科 目	令 和 4 年 度		令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D)=(C)-(B)	伸び率 (D)/(B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
医業収益	1,061,250,510	59.7	1,047,895,627	61.8	987,533,166	58.7	△ 60,362,461	△ 5.8
(1)入院収益	712,898,063	40.1	696,045,470	41.1	636,047,148	37.8	△ 59,998,322	△ 8.6
(2)外来収益	293,733,123	16.5	299,632,274	17.7	301,729,169	17.9	2,096,895	0.7
(3)その他医業収益	54,619,324	3.1	52,217,883	3.1	49,756,849	3.0	△ 2,461,034	△ 4.7
医業費用	1,665,117,203	96.8	1,675,564,178	96.9	1,773,612,963	97.1	98,048,785	5.9
(1)給与費	1,020,575,058	59.3	1,016,745,735	58.8	1,116,325,387	61.1	99,579,652	9.8
(2)材料費	185,999,782	10.8	180,704,731	10.4	176,408,953	9.7	△ 4,295,778	△ 2.4
(3)経費	294,727,753	17.1	307,730,645	17.8	321,698,397	17.6	13,967,752	4.5
(4)研究研修費	1,189,552	0.1	1,736,209	0.1	3,400,970	0.2	1,664,761	95.9
(5)減価償却費	156,995,522	9.1	164,206,172	9.5	153,133,686	8.4	△ 11,072,486	△ 6.7
(6)長期前払消費税償却	3,655,100	0.2	4,233,739	0.2	2,228,764	0.1	△ 2,004,975	△ 47.4
(7)資産減耗費	1,974,436	0.1	206,947	0.0	416,806	0.0	209,859	101.4
(医業損益)	△ 603,866,693	—	△ 627,668,551	—	△ 786,079,797	—	△ 158,411,246	△ 25.2
医業外収益	716,067,734	40.3	646,368,250	38.2	695,842,638	41.3	49,474,388	7.7
(1)補助金	0	—	0	—	859,000	0.1	859,000	皆増
(2)負担金交付金	544,943,383	30.7	469,745,959	27.7	531,702,229	31.6	61,956,270	13.2
(3)長期前受金戻入	158,464,182	8.9	163,417,156	9.6	152,371,436	9.1	△ 11,045,720	△ 6.8
(4)その他医業外収益	12,660,169	0.7	13,205,135	0.8	10,909,973	0.6	△ 2,295,162	△ 17.4
医業外費用	55,365,869	3.2	54,033,301	3.1	53,717,025	2.9	△ 316,276	△ 0.6
(1)支払利息及び 企業債取扱諸費	78,375	0.0	230,238	0.0	438,944	0.0	208,706	90.6
(2)雑損失	55,287,494	3.2	53,803,063	3.1	53,278,081	2.9	△ 524,982	△ 1.0
(医業外損益)	660,701,865	—	592,334,949	—	642,125,613	—	49,790,664	8.4
経常損益	56,835,172	—	△ 35,333,602	—	△ 143,954,184	—	△ 108,620,582	△ 307.4
(事業収益合計)	1,777,318,244	100.0	1,694,263,877	100.0	1,683,375,804	100.0	△ 10,888,073	△ 0.6
(事業費用合計)	1,720,483,072	100.0	1,729,597,479	100.0	1,827,329,988	100.0	97,732,509	5.7
当年度純損益	56,835,172	—	△ 35,333,602	—	△ 143,954,184	—	△ 108,620,582	△ 307.4
当年度未処理欠損金	0	—	35,333,602	—	143,954,184	—	108,620,582	307.4
当年度未処分利益剰余金	56,835,172	—	0	—	0	—	0	—

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額 (B) について、絶対値で計算している。

別 表 7

比較貸借対照表(1)

科 目	令 和 4 年 度		令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D)=(C)-(B)	伸び率 (D)/(B)
	円	%	円	%	円	%	円	%
固定資産	1,673,070,481	49.8	1,556,000,640	48.1	1,422,412,479	46.4	△ 133,588,161	△ 8.6
(1)有形固定資産	1,657,717,851	49.4	1,536,087,379	47.5	1,404,444,812	45.9	△ 131,642,567	△ 8.6
土地	85,197,226	2.5	85,197,226	2.6	85,197,226	2.8	0	0.0
建物	1,342,388,199	40.0	1,263,257,880	39.0	1,156,492,076	37.8	△ 106,765,804	△ 8.5
構築物	93,402,220	2.8	78,913,263	2.4	64,462,483	2.1	△ 14,450,780	△ 18.3
器械備品	135,719,774	4.0	107,981,602	3.3	97,757,557	3.2	△ 10,224,045	△ 9.5
車両	1,010,432	0.0	737,408	0.0	535,470	0.0	△ 201,938	△ 27.4
(2)無形固定資産	3,033,400	0.1	7,249,400	0.2	5,565,400	0.2	△ 1,684,000	△ 23.2
電話加入権	745,400	0.0	745,400	0.0	745,400	0.0	0	0.0
ソフトウェア	2,288,000	0.1	6,504,000	0.2	4,820,000	0.2	△ 1,684,000	△ 25.9
(3)投資その他の資産	12,319,230	0.4	12,663,861	0.4	12,402,267	0.4	△ 261,594	△ 2.1
長期前払消費税	12,285,600	0.4	12,630,231	0.4	12,368,637	0.4	△ 261,594	△ 2.1
その他投資	33,630	0.0	33,630	0.0	33,630	0.0	0	0.0
流動資産	1,685,897,092	50.2	1,679,149,403	51.9	1,640,123,410	53.6	△ 39,025,993	△ 2.3
(1)現金預金	1,494,883,007	44.5	1,481,569,701	45.8	1,387,594,687	45.3	△ 93,975,014	△ 6.3
(2)未収金	185,898,533	5.5	192,450,856	5.9	249,249,720	8.1	56,798,864	29.5
過年度医業未収金	14,919,496	0.4	17,083,806	0.5	16,794,986	0.5	△ 288,820	△ 1.7
年度内医業未収金	165,208,939	4.9	169,361,956	5.2	165,237,454	5.4	△ 4,124,502	△ 2.4
年度内医業外未収金	5,367,255	0.2	5,511,663	0.2	55,815,780	1.8	50,304,117	912.7
年度内その他未収金	402,843	0.0	493,431	0.0	11,401,500	0.4	10,908,069	2,210.7
(3)未収金貸倒引当金	△ 2,157,688	△ 0.1	△ 2,470,695	△ 0.1	△ 1,491,434	0.0	979,261	39.6
(4)貯蔵品	7,273,240	0.2	7,599,541	0.2	4,770,437	0.2	△ 2,829,104	△ 37.2
(資産合計)	3,358,967,573	100.0	3,235,150,043	100.0	3,062,535,889	100.0	△ 172,614,154	△ 5.3

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額 (B) について、絶対値で計算している。

比 較 貸 借 対 照 表 (2)

科 目	令 和 4 年 度		令 和 5 年 度		令 和 6 年 度		比 較 増 減 ※	
	金 額 (A)	構成 比率	金 額 (B)	構成 比率	金 額 (C)	構成 比率	(D)=(C)-(B)	伸び率 (D)/(B)
固定負債	円 878,324,147	% 26.1	円 968,151,287	% 29.9	円 1,045,177,661	% 34.1	円 77,026,374	% 8.0
(1) 企業債	89,250,000	2.7	116,750,000	3.6	98,125,000	3.2	△ 18,625,000	△ 16.0
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	89,250,000	2.7	116,750,000	3.6	98,125,000	3.2	△ 18,625,000	△ 16.0
(2) 他会計借入金	510,000,000	15.2	510,000,000	15.8	510,000,000	16.7	0	0.0
その他長期借入金	510,000,000	15.2	510,000,000	15.8	510,000,000	16.7	0	0.0
(3) 引当金	279,074,147	8.3	341,401,287	10.6	437,052,661	14.3	95,651,374	28.0
退職給付引当金	279,074,147	8.3	341,401,287	10.6	437,052,661	14.3	95,651,374	28.0
流動負債	266,211,950	7.9	197,508,115	6.1	211,359,139	6.9	13,851,024	7.0
(1) 企業債	53,500,000	1.6	21,500,000	0.7	27,625,000	0.9	6,125,000	28.5
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	53,500,000	1.6	21,500,000	0.7	27,625,000	0.9	6,125,000	28.5
(2) 未払金	147,159,930	4.4	106,132,328	3.3	109,761,363	3.6	3,629,035	3.4
医業未払金	57,170,381	1.7	37,600,187	1.2	64,354,083	2.1	26,753,896	71.2
医業外未払金	84,800	0.0	441,248	0.0	312,800	0.0	△ 128,448	△ 29.1
その他未払金	89,904,749	2.7	68,090,893	2.1	45,094,480	1.5	△ 22,996,413	△ 33.8
(3) 引当金	61,041,000	1.8	64,537,000	2.0	68,321,000	2.2	3,784,000	5.9
賞与引当金	51,088,000	1.5	54,053,000	1.7	57,072,000	1.9	3,019,000	5.6
法定福利費引当金	9,953,000	0.3	10,484,000	0.3	11,249,000	0.4	765,000	7.3
(4) その他流動負債	4,511,020	0.1	5,338,787	0.2	5,651,776	0.2	312,989	5.9
繰延収益	1,368,040,115	40.7	1,258,432,882	38.9	1,138,895,514	37.2	△ 119,537,368	△ 9.5
(1) 長期前受金	3,385,428,952	100.8	3,439,238,875	106.3	3,465,903,324	113.2	26,664,449	0.8
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 2,017,388,837	△ 60.1	△ 2,180,805,993	△ 67.4	△ 2,327,007,810	△ 76.0	△ 146,201,817	△ 6.7
(負債合計)	2,512,576,212	74.8	2,424,092,284	74.9	2,395,432,314	78.2	△ 28,659,970	△ 1.2
資本金	711,802,494	21.2	711,802,494	22.0	711,802,494	23.2	0	0.0
自己資本金	711,802,494	21.2	711,802,494	22.0	711,802,494	23.2	0	0.0
剰余金	134,588,867	4.0	99,255,265	3.1	△ 44,698,919	△ 1.5	△ 143,954,184	△ 145.0
(1) 利益剰余金	134,588,867	4.0	134,588,867	4.2	99,255,265	3.2	△ 35,333,602	△ 26.3
建設改良積立金	77,753,695	2.3	134,588,867	4.2	99,255,265	3.2	△ 35,333,602	△ 26.3
当年度未処分利益剰余金	56,835,172	1.7	0	—	0	—	0	—
(2) 欠損金	0	—	35,333,602	1.1	143,954,184	4.7	108,620,582	307.4
当年度未処理欠損金	0	—	35,333,602	1.1	143,954,184	4.7	108,620,582	307.4
(資本合計)	846,391,361	25.2	811,057,759	25.1	667,103,575	21.8	△ 143,954,184	△ 17.7
負債・資本合計	3,358,967,573	100.0	3,235,150,043	100.0	3,062,535,889	100.0	△ 172,614,154	△ 5.3

※比較増減の伸び率の計算にあつては、前年度の金額 (B) について、絶対値で計算している。